

感動と浪漫を求めて地球最後の秘境へ

南極

2021-22 Antarctic

南極半島 / 南極圏 / フォークランド諸島 / サウスジョージア島



人生に夢と感動を。クルーズライフ

アドベンチャー・オプション

アルパトロス・エクスペディションズ社では、船内でのレクチャーで知識を深め、船外活動では様々な方法で極地体験をお楽しみ頂けるよう豊富な種類のアドベンチャー・オプションを用意しています。
※アドベンチャー・オプションの実施は天候に大きく影響します。また、コースにより実施されないオプションもありますのでご注意ください。



■ ゾディアック (ZODIAC)

探検クルーズに欠かせないゾディアックは、ビーチ、海岸の崖、川岸、さらには、海に浮かぶ流氷を押す事もできる頑丈なボートです。この探索方法は従来のクルーズと区別する利点の1つです。ゾディアックは、お客様が異なる視点から風景を探索することを可能にしてくれます。多くの場合、主要なエクスカーションで、インフラが整っていない荒野でも安全に上陸する事が出来ます。角を曲がったところや氷山の周りの興味深い場所にお客様を安全にご案内する事ができます。これは、野生生物に近づいたり、氷の形成を間近で見たり、想像を絶する写真を撮ったり、自然とのつながりを感じたりするのに最適な方法です。ほとんどの場合、ゾディアックの運航は、事前に計画されていますが、途中でユニークな物や動物を目撃した場合、急遽使用することもあります。

通常の階段を昇り降りする事ができれば、簡単にゾディアックの乗り降りをする事ができます。ギャングウェイには、体力のある乗組員がいて、しっかりとサポートしてくれます。海岸では、必要に応じてサポートを受ける事も出来ますが、サポートを受け入れる事が出来るよう、両手を空けておく事が重要です。ボートに座って、ロープを握り、新鮮な極地の空気をお楽しみください。



■ ハイキング (HIKING)

極地に足を踏み入れる機会は素晴らしい経験ですが、ミニ探検で、白い世界を歩く事は、本当に冒険です。氷床に足を踏み入れる人はほとんどいませんが、素晴らしい氷の風景が広がる場所をほんの少しだけ探検する人はたくさんいます。この小旅行では、丘や谷をさまよひ、最終的には氷から溶けた水によって形成されたクリスタルブルーの小川、川、滝、湖に囲まれていることに気付くことでしょう。

アイゼンとハイキングポールの装備を整えて氷床を歩くことは、丘陵地帯をトレッキングするよりも少し難しいですが、ガイドからの少しの指示の後、テクニックをお教えいたします。氷床でのハイキングは、丘陵地帯をトレッキングすることほど難しいことではなく、あらゆるレベルの経験をする事ができます。足元の厚さ500mにも及ぶ氷床は、太古からの氷が積み重なっています。昼食を楽しむのに理想的な場所を求めて北極の砂漠をさまよいます。ここでの飲料水は氷河湖から直接来ています。



■ レクチャー (LECTURES)

私たちのエクスペディション・チームを形成するスタッフから、私たちの客船が迎えるルート、そしてもちろん、船内のプログラムまで。私たちの主な焦点は知識で、これを旅のあらゆる側面に適用します。これにより、お客様が息を呑むような絶景や素晴らしい野生生物を楽しむだけでなく、上陸活動やゾディアック・クルーズのたびに出くわす動植物から、訪れた場所の文化や歴史まで、それぞれの場所や見るものすべてを理解できるように、包括的な探検クルーズを提供します。これによって旅行全体の経験として、お客様がご自宅に戻られた後も素晴らしい思い出となる事でしょう。

この教育プログラムの大きな構成要素は、その分野の専門家を本船に招待して知識を共有することで、お客様が直面している世界をより深く理解し、それによってどのような行動が可能かをより明確に理解できるようにすることです。私達は、環境保護や野生生物の保全など地球を救うための活動に取り組んでいます。お客様の知識を増やすために、歴史家、生物学者または動物学者、氷河学者または地質学者、鳥類学者が常に乗船いたします。レクチャーやプレゼンテーションに加えて、専門家も特定の時間デッキにて、お客様と一緒に知識と情熱を共有します。夕方には、その日のトピックスと、翌日のプログラムに関連するハイライト、注意事項などについてのプレゼンテーションがあります。また、時には、夕食後に非公式なパトークが開催される場合があります。専門家がトピックスについて話し、その後には質疑応答が続きます。



■ 写真撮影 (PHOTOGRAPHY)

アルパトロス・エクスペディションズ社の客船には常に専任のエクスペディション写真家が乗船して探検クルーズを記録し、レクチャーや上陸活動、ゾディアック・クルーズ中に写真への情熱をお客様と共有しています。極地は魅惑的な風景と素晴らしい野生生物でいっぱい입니다。エクスペディション写真家は写真撮影のテクニックをお教えいたします。

■ カヤック (KAYAKING) / 一人様 US\$ 250 ※ご予約は船内にて承ります。

天候と海象状況を考慮し、安全を確保しながら経験豊富なカヤックガイドの指導の下、海の上を滑るように進み、雄大な氷山、様々な海鳥やアザラシ、クジラなどの大自然や野生生物を観察します。極地の旅行中、カヤックガイドの指導で安全に案内されながら、忘れる事が出来ないほどの感動を味わいます。カヤックのアクティビティは、南極と北極の両方の探検クルーズで実施いたします。南極地域では、殆どの場所でカヤックをするチャンスがありますが、天候と海象、氷の状態を考慮の上、安全を確保して、実施する時間と場所が決まります。このアクティビティに参加するには、シーカヤックの経験が必要です。また、カヤックマスターによる必須の安全に関する説明会に参加する必要があります。



■ 野生生物の観察 (WILDLIFE OBSERVATIONS)

私たちの探検クルーズの最大の喜びの1つは、極地の野生生物を安全な距離で観察し、自然の生息地でその美しさを楽しむことです。どの探検クルーズに参加するかによって、海鳥から極地特有の哺乳類、その他のエキゾチックな野生生物まで、多種多様な種に出会うチャンスがあります。アルパトロス・エクスペディションズ社では、地球を保護し、訪れた場所をそのままにしておくことを目指しています。このため、好奇心から身近に感じることもある多くの素晴らしい野生生物に出会うときは、安全な距離を保ち、節度を持って行動するようお願いいたします。



■ スノーシューイング (SNOWSHOEING) / 一人様 US\$ 150 ※ご予約は船内にて承ります。

スノーシューイングは、柔らかいパウダー・スノーのなだらかな斜面をハイキングして、見晴らしの良い場所に到達するアクティビティです。スノーシューイングはハイキングと同じくらい基本的で、経験は必要ありません。スノーシュープログラムは、すべての上陸活動中に行われるわけではなく、天候、地形、雪の状態が適切な時に行われます。スノーシューマスターは、このアクティビティを紹介する前に、ワークショップでスノーシュープログラムと興味のあるすべてのお客様のために機材を紹介をします。スノーシューイングの所要時間は約2〜3時間です。このアドベンチャーアクティビティは、ゾディアック・クルージングと上陸活動のアクティビティとは別に、同時時間帯に実施されます。

このアクティビティは、エクスペディション・チームが了承した適切な雪の状態と適切な地形でおこなわれます。スノーシュープログラムは、アルパトロス・エクスペディションズ社の経験豊富な山岳ガイドによって実施および監督され、各出発時の実施場所のガイドラインと条件に基づいてルートを決めます。すべてのお客様が参加でき事前の経験は必要ありませんが、平均的な体力レベルが必要です。(注) スノーシューイングのアクティビティは、10月〜12月の間実施されます。



■ テイスティング (TASTINGS)

初期の探検家が探検を行う際、彼らには選択肢がほとんどなく、栄養と飲み物の選択肢は、さらに少なかったのです。ありがたいことに、時代は変わりました。オーシャン・アトランティックとオーシャン・ヴィクトリーの船内レストランには、ワインとビールのセレクションをご用意しています。バーには、さまざまなカクテル、ビール、ノンアルコール飲料などが揃っています。さらに、どの航海に乗船するかによって、さまざまなワインの試飲やその他の喉の渇きを癒すアクティビティが提供されます。



■ 市民科学プロジェクト (CITIZEN SCIENCE PROJECTS)

世界がどのように変化しているかを理解するために私たちが取ることができる最も重要なステップは、私たちに道を示すことができる専門家の助けを借りて積極的にそれを研究することです。これが、市民科学プロジェクトのコンセプトが非常にエキサイティングであるだけでなく、世界の遠隔地を訪れるゲストにも非常に関連している理由です。また、私たちの環境における気候と人間の消費の影響を理解したいと考えています。

私たちの惑星で起こっている信じられないほどの変化を研究することに専念している偉大な科学者がいます。そしてもちろん私たちは極地での彼らの研究、研究施設、そこでこれらの研究をしている研究者に焦点を当てます。しかし、彼らの仕事は何を伴うのでしょうか？ その多くは、場所に関する重要なデータを定期的に大量に収集する必要があります。そして、これが私たち一般市民と熱心な旅行者の出番です。

市民科学プロジェクトでは、ゲストは気候変動とその海洋種、鳥、海、気象パターン、そしてもちろん他の世界への影響についてのデータ収集と議論に参加する機会があります。また、このプロジェクトに携わっている研究者の講演や質疑応答も聞く事もできます。もちろん、私たちのエクスペディション・チームはこれらのイベントに参加し、これらの主題を情報提供と関連性だけでなく、面白くて楽しいものにする追加の講義、ワークショップ、その他の会話を通じて、ゲストがこれらの体験を理解するだけでなく楽しむのを助けます。



サウスシェトランド諸島と南極半島探検クルーズ

10日間

ゾディアックボートで上陸しながら、ペンギンの営巣地、南極観測基地、雄大な大自然の風景などを楽します。さらに南下し南極半島の入り江の奥深くまで続くジェルラシ海峡を航行します。海面から垂直に900mほど立ち上がる山々が印象的です。南極滞在中の数日間は、上陸観光やゾディアッククルージングで無垢の大自然やペンギンの営巣地、ホエールウォッチング、アザラシ、オットセイなどを見学します。また、終日航海日には、南極の野生生物や探検の歴史、氷山、地質などのレクチャーも予定しています。本船がウシュアイアに戻る途中、南米最南端の伝説のホーン岬の近く航行します。

南極クルーズハイライト

- 南極半島とサウスシェトランド諸島を訪れます。
- ペンギンやアザラシ、クジラ、アホウドリなど野生生物を観察します。
- 氷山や氷河に覆われた山々をご覧いただけます。
- 上陸観光やゾディアッククルージングで南極の魅力に迫ります。
- 航海中、様々なプレゼンテーションや写真のワークショップ、屋外デッキからの野生生物の探検などを楽しみます。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2021年11月 5日(金) ~ 11月13日(日)	11日間	オーシャン・アトランティック
// 11月 8日(月) ~ 11月17日(水)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 11月17日(水) ~ 11月26日(金)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 12月10日(金) ~ 12月19日(日)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 12月19日(日) ~ 12月28日(火)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
2022年 1月 6日(木) ~ 1月15日(土)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 1月11日(火) ~ 1月20日(木)	10日間	オーシャン・アトランティック
// 1月20日(木) ~ 1月29日(土)	10日間	オーシャン・アトランティック
// 2月12日(土) ~ 2月21日(月)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 2月21日(月) ~ 3月 2日(水)	10日間	オーシャン・ヴィクトリー
// 2月25日(金) ~ 3月 6日(日)	10日間	オーシャン・アトランティック

- 集合地/解散地：ウシュアイア/ウシュアイア
- 食事条件：朝食9回、昼食8回、夕食9回



■ スケジュール

日次	日程	食事 朝食/昼/夕	宿泊
1	午前 自由行動 午後 乗船 夕刻 南極クルーズに出港	○	船中
2	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○/○/○	船中
3	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○/○/○	船中
4	終日 サウスシェトランド諸島観光	○/○/○	船中
5	終日 サウスシェトランド諸島観光	○/○/○	船中
6	終日 南極半島観光	○/○/○	船中
7	終日 南極半島観光	○/○/○	船中
8	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○/○/○	船中
9	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○/○/○	船中
10	朝 ウシュアイア入港 朝食後、乗組員やエキスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○	

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食を表します。

● クルーズ代金 (大人/お一人様)

※単位：米ドル (US\$)

利用客船	オーシャン・アトランティック				
	旅行開始日	旅行終了日	期間	10日間	
旅行開始日	11月 5日(金)	1月11日(火)	1月20日(木)	2月25日(金)	
旅行終了日	11月14日(日)	1月20日(木)	1月29日(土)	3月 6日(日)	
期間	10日間	10日間	10日間	10日間	
客室タイプ	G シングル丸窓	8,790	10,690	10,690	9,990
	F トリプル内側	5,190	6,490	6,490	5,690
	E ツイン内側	5,990	7,890	7,890	7,190
	D ツイン丸窓	8,390	9,790	9,790	9,190
	C ツイン角窓	9,390	10,890	10,890	10,190
	B パノラマ・スイート	9,690	11,490	11,490	10,650
	A パノラマ・スイート	11,290	12,990	12,990	12,390
	PS プレミアム・スイート	11,790	13,890	13,890	12,990
アドベンチャー・オプション	ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250				

(備考1) 客室タイプ「Bパノラマ・スイート角窓」を3名様で利用する事が出来ます。但し、3人目のベッドはソファベッドです。詳細はお問合せ下さい。
(備考2) 相部屋でのご予約は受け付けていません。



● 詳細日程

第1日目 ウシュアイア到着/乗船/出港

世界最南端の町、アルゼンチンのウシュアイアは、マルティアル山脈の裾野にひらけた趣のある町で、目の前にはビーグル水道が広がっています。また郊外のフエゴ国立公園の日帰り旅行もお勧めです。ここは雪に覆われた険しい山々や氷河、花いっぱい牧草地、沼地など豊かな自然にあふれたハイカーの楽園です。午後、乗船。夕刻、南極へ向け出港します。穏やかなビーグル水道を抜け、ドレーク海峡に入ります。

第2~3日目 ドレーク海峡横断クルーズ

有名なドレーク海峡を横断します。途中、南極からの冷たい海水と大西洋と太平洋、インド洋からの暖かい海水が混じりあう南極収束線を通過します。ドレーク海峡は強い偏西風と荒波で知られていますが、強力なエンジンと横揺れ防止装置を完備した本船は、優秀なクルーが操船します。サウスシェトランド諸島が近づくにつれ、南極の氷山が見えてくると徐々に興奮が高まります。天候が良ければ、アザラシやペンギンが泳いでいるのを目撃出来るかも知れません。この海域では、アルバトロスの海鳥が大空を飛翔していることでも有名です。

第4~5日目 サウスシェトランド諸島観光

南極での刺激的な経験が始まります。これからの2日間、サウスシェトランド諸島の島々を探索します。魅惑的な大自然の風景に驚かされることでしょう。天候状態にもよりますが、予想される上陸地は、キングジョージ島、火山島のデゼプション島、アシナガウミツバメやヒゲペンギンの営巣地があるハーフムン島などを予定しています。今後数日間の日程は、天候や氷の状態によって決まります。航路や船外活動は、船長とエキスペディション・リーダーによって決定され、定期的にブリーフィングで皆様にお伝えします。

第6~7日目 南極半島観光

南極大陸が水平線に見える始める頃、海を泳ぐペンギンや氷山の上に寝そべるアザラシ、海鳥などの野生生物を観察出来るかもしれません。南極半島で予定している上陸地点は、クーパービル島のヒョウアザラシやオットセイ、ウェッデルアザラシ、ジェルラシ海峡でのホエールウォッチング。パラダイス湾や感動的なルメール海峡ではシャチなどたくさんの野生生物を観察できるチャンスがあります。航路と上陸活動は、船長とエキスペディション・リーダーによって決定され、定期的にブリーフィングでご案内いたします。

お客様の安全を最優先にご案内します。ゾディアッククルージングとカヤックなどの船外活動は、適切な条件下で行えるよう、天候や海象、氷の状況により決定いたします。船内には、ウェルネスやサウナ、レストラン、バー、図書室などの施設が整っていますので、お客様はごゆっくりとお過ごしいただけます。船内では、専門家による探検の歴史や生物学、地質学、氷、野生生物など様々なレクチャーも予定しています。

第8~9日目 ドレーク海峡横断クルーズ

感動にあふれた南極に別れを告げ、ウシュアイアに向けてドレーク海峡を横断します。南米大陸が近づく頃、南米最南端に位置する伝説のホーン岬の近くを航行します。クルーズ中は、一緒に南極を旅した旅行者と交流を深めたり、レクチャーを聴講したり、ギフトショップでお買い物を楽しんだりしてのんびりと過ごしてください。

第10日目 ウシュアイア入港/下船/解散

朝、ウシュアイアに入港。午前、朝食後、エキスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散。

● クルーズ代金 (大人/お一人様)

※単位：米ドル (US\$)

利用客船	オーシャン・ヴィクトリー							
	旅行開始日	旅行終了日	期間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間
旅行開始日	11月 8日(月)	11月17日(水)	12月10日(金)	12月19日(日)	1月 6日(木)	2月12日(土)	2月21日(月)	3月 2日(水)
旅行終了日	11月17日(水)	11月26日(金)	12月19日(日)	12月28日(火)	1月15日(土)	2月21日(月)	3月 2日(水)	
期間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間
客室タイプ	G シングル丸窓	11,950	11,950	11,950	12,950	12,950	12,950	12,950
	F トリプル内側	6,450	6,450	6,450	7,450	7,450	7,450	7,450
	E フレンチバルコニー	10,450	10,450	10,450	11,550	11,550	11,550	11,550
	D アルバトロス・ステート	8,450	8,450	8,450	9,450	9,450	9,450	9,450
	C バルコニー・ステート	10,950	10,950	10,950	11,950	11,950	11,950	11,950
	B2 バルコニー・ステート	11,950	11,950	11,950	12,950	12,950	12,950	12,950
	B1 バルコニー・ステート	13,950	13,950	13,950	14,950	14,950	14,950	14,950
	A ジュニアスイート	14,950	14,950	14,950	15,950	15,950	15,950	15,950
PS プレミアム・スイート	17,850	17,850	17,850	18,950	18,950	18,950	18,950	
アドベンチャー・オプション	ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250							

(備考) 相部屋でのご予約は受け付けていません。

サウスジョージア島とフォークランド諸島、南極探検クルーズ

19日間

この19日間の探検クルーズでは、偉大な探検家、アーネスト・シャクルトンの足跡を訪ね、サウスシェトランド諸島、南極半島、南極海峡、ウェッデル海を経由して、サウスジョージア島、フォークランド諸島を訪れます。アルゼンチンのウシュアイアを出港後、ドレーク海峡を横断してサウスシェトランド諸島へ向かいます。ここでは、ペンギンのコロニーや魅力的な景色をお楽しみいただけます。さらに南へ向かい巨大なテーブル型氷山が浮かぶ南極海峡を探検し、ウェッデル海で野生動物を探索します。スコシア海を横断して、「南極のガラパゴス」と呼ばれるサウスジョージア島を訪れます。この島には、膨大な数のキングペンギンなど様々な野生動物が息する海岸線や捕鯨基地跡などを見学します。最後の目的地であるフォークランド諸島では、趣のあるイギリス風の町並みのポートスタンリーの散策を楽しみそして、野生生物が息する島々を訪れます。ウシュアイアに向かう際には、船のデッキでバードウォッチングや写真撮影をお楽しみください。

南極クルーズハイライト

- 南極のガラパゴスと呼ばれる野生生物の楽園サウスジョージア島を訪れます。
- ペンギンやアザラシ、クジラ、アホウドリなど多くの野生生物を観察します。
- 南極海峡で壮大なテーブル型の氷山を見学します。
- ウェッデル海でペンギンの巨大な営巣地を見学出来るかも知れません。
- 航海中、様々なプレゼンテーションや写真のワークショップ、屋外デッキからの野生生物の探索などを楽しみます。
- 多くの上陸観光やゾディアッククルージングで大自然や野生生物を観察します。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2022年 3月 2日(水) ~ 3月20日(日)	19日間	オーシャン・ヴィクトリー

- 集合地/解散地: ウシュアイア/ウシュアイア
- 食事条件: 朝食 16回、昼食 17回、夕食 18回

■ スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事		宿泊
			朝食	夕食	
1	3/ 2(水)	午前 自由行動 午後 乗船 夕刻 南極クルーズに出港		○	船中
2	3/ 3(木)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○	○	船中
3	3/ 4(金)	終日 ドレーク海峡とキングジョージ島観光	○	○	船中
4	3/ 5(土)	終日 南極海峡とウェッデル海観光	○	○	船中
5	3/ 6(日)	終日 南極海峡とウェッデル海観光	○	○	船中
6	3/ 7(月)	終日 南極海峡とウェッデル海観光	○	○	船中
7	3/ 8(火)	終日 南極海峡とウェッデル海観光	○	○	船中
8	3/ 9(水)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
9	3/10(木)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
10	3/11(金)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
11	3/12(土)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
12	3/13(日)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
13	3/14(月)	終日 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光	○	○	船中
14	3/15(火)	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
15	3/16(水)	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
16	3/17(木)	終日 フォークランド諸島観光	○	○	船中
17	3/18(金)	終日 フォークランド諸島観光	○	○	船中
18	3/19(土)	終日 ウシュアイアへ向け航海	○	○	船中
19	3/20(日)	朝 ウシュアイア入港 午前 朝食後、乗組員やエキスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○		

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食を表します。



● クルーズ代金 (大人/お一人様) ※単位: 米ドル (US\$)

利用客船		オーシャン・ヴィクトリー
旅行開始日		3月 2日(水)
旅行終了日		3月20日(日)
期間		19日間
客室タイプ	G シングル丸窓	19,500
	F トリプル内側	11,250
	E フレンチバルコニー	16,950
	D アルバトロス・ステート	14,500
	C バルコニー・ステート	17,750
	B2 バルコニー・ステート	19,500
	B1 バルコニー・ステート	21,950
A ジュニアスイート	24,950	
PS プレミアムスイート	26,950	
アドベンチャーオプション		ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250

(備考) 相部屋でのご予約は受け付けていません。



● 詳細日程

第1日目 ウシュアイア到着/乗船/出港

世界最南端の町、アルゼンチンのウシュアイアは、マルティアル山脈の裾野にひらけた趣のある町で、目の前にはビーグル水道が広がっています。また郊外のフエゴ島国立公園の日帰り旅行もお勧めです。ここは雪に覆われた険しい山々や氷河、花いっぱい牧草地、沼地など豊かな自然にあふれたハイカーの楽園です。午後、乗船手続。夕刻、南極へ向け出港します。穏やかなビーグル水道を抜け、ドレーク海峡に入ります。

第2~3日目 ドレーク海峡横断クルーズとキングジョージ島観光

有名なドレーク海峡を横断します。途中、南極からの冷たい海水と大西洋と太平洋、インド洋からの暖かい海水が混じりあう南極収束線を通ります。ドレーク海峡は強い偏西風と荒波、そしてそのニックネーム「狂う50度」として知られていますが、強力なエンジンと横揺れ防止装置を完備した本船は、優秀なクルーが安全を最優先に操船します。サウスシェトランド諸島が近づくにつれ、南極の氷山が見えてくると徐々に興奮が高まります。天候が良ければ、アザラシやペンギンが泳いでいるのを目撃出来るかも知れません。この海域では、アルバトロスなどの海鳥が上空を飛翔していることでも有名です。ドレーク海峡を横断した後、天候状況が良ければ、南極半島の北端に向かう前にサウスシェトランド諸島のキングジョージ島に上陸を予定しています。

第4~7日目 南極海峡とウェッデル海観光

南極半島最北端の南極海峡とウェッデル海に浮かぶ島や海岸の観光を予定しています。

南極海峡ではラーセン棚氷から流れ出た巨大なテーブル型氷山をご覧いただけます。天候次第では、ウェッデル海では、最近発見されたペンギンの巨大な営巣地を訪れる事が出来るかも知れません。南極観光は天候や氷の状況によって大きく左右されます。航路と上陸地は、船長とエキスペディションリーダーによって決定され、お客様には、定期的にブリーフィングでご案内いたします。

第8~13日目 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光

アーネスト・シャクルトンと彼の隊員達が103年前におこなったように、ウェッデル海からスコシア海への航海をおこないます。シャクルトンを隊長とする帝国南極横断探検隊は、ウェッデル海の南の奥深くで氷にハマり、巨大な浮氷によって圧迫され続けていたエンデュランス号は破壊され氷の下に沈んでしまったため、隊員たちは、浮氷に乗ってゆっくりと北上し、その後、救命ボートでエレファント島に辿り着きました。ここから極地史上、最も注目になる旅が始まりました。シャクルトンと5名の隊員達は、エレファント島にいる隊員の救助を求めて約1,333km離れたサウスジョージア島に向けて出発。嵐の海を転覆の危険に襲われながら、南の海を約2週間かけて航海し、無事サウスジョージア島の南岸に到着、そして、山岳風景のサウスジョージア島を横断してストロムネスの捕鯨基地にたどり着く事が出来たのでした。しかし現在では、ほんの数日でサウスジョージア島に到着する事が出来ます。サウスジョージア島は野生生物の楽園で、ペンギンや海鳥、オットセイ、アザラシなど膨大な数の野生生物が繁殖しています。これから探検する予定のフィヨルドには、捕鯨の歴史に彩られています。サウスジョージア島で唯一、グリトピケンには居住地があります。グリ

トピケンには、1922年のシャクルトン＝ローウェット探検の途上、グリトピケンで急死したアーネスト・シャクルトンが眠る墓があります。天候と海象、氷の状況が良ければ、サウスジョージア島の北部沿岸部を2~3日間探検し、多くの上陸を予定しています。

第14~15日目 フォークランド諸島に向けて南極海と南大西洋クルーズ

終日航海日は、レクチャーやフォトセッション、ブリーフィングなどを聴講したり、図書室で読書を楽しんだり、屋外デッキで本船の周りを飛び交う海鳥の観察や写真撮影などでリラックスしてお過ごしください。

第16~17日目 ポートスタンリーとフォークランド諸島観光

午前中、フォークランド諸島に近づき、午後、本船は、ポートスタンリーの沖合に投錨し、ゾディアックボートを利用して町に上陸します。イギリスの田舎町を彷彿とさせる風光明媚な美しいスタンリーの散策をお楽しみください。翌日は天候が許す限り、野生生物が息する2か所のスポットを訪れる予定です。

第18日目 南大西洋クルーズ

ウシュアイアに向けて航行します。レクチャーを聴講したり、屋外デッキで海鳥などを観察してのんびりお過ごしください。リキャップでエキスペディション・チームと南極の旅を振り返ります。

第19日目 ウシュアイア入港/下船/解散

朝、ウシュアイアに入港します。午前、エキスペディション・チームや乗組員に別れを告げて下船です。

皆既日食観察とフォークランド諸島 サウスジョージア島、南極探検クルーズ

20日間

2021年12月04日(土)、皆既日食が、南大西洋から南極にかけて皆既日食が観測できます。アルマトロス・エクスペディションズ社は、フォークランド諸島とサウスジョージア島、南極探検クルーズの途上、オーシャン・アトランティック号の船上から皆既日食を観測いたします。皆既日食は、早朝にフォークランド諸島の東で始まり、月の影は、サウスオークニー諸島と南極に向かって時速10,000kmのスピードで進みます。アルマトロス・エクスペディションズ社は、サウスオークニー諸島の東、太陽が水平線の11度上にある可能な限り最高の観測地点を選びました。この皆既日食は約2分続きます。

皆既日食の観測は、生涯に1度の「フォークランド諸島とサウスジョージア島、南極探検クルーズ20日間」の幾つかのハイライトのうちの1つです。この航海では、勇敢な探検家サー・アーネスト・シャクルトンの足跡も辿ります。ウシュアリアを出港後、フォークランド諸島と野生生物の楽園、サウスジョージア島を訪れた後、皆既日食を観測します。その後、南極とサウスシェトランド諸島を訪れます。ウェッデル海周辺を航海する際には、巨大なテーブル型冰山を見学します。また、シャクルトン探検隊が過酷な冬のキャンプを行ったエレファント島の海岸近くを航海する予定です。亜南極の島々と南極半島は、写真家の楽園です。天候が許す限り、出来るだけ多くの場所に上陸し、南極の美しさに接近する予定です。終日航海日には、レクチャーからワークショップ、野生生物の探索など様々な船内活動をお楽しみいただけます。



南極クルーズハイライト

- サウスオークニー諸島の東で皆既日食を見学します。
- ペンギンやアザラシ、クジラ、アホウドリなどが生息する地域を訪れます。
- テーブル型の巨大な冰山や氷河に覆われた山々を見学いただけます。
- 上陸観光やゾディアッククルージングをお楽しみいただけます。
- 小型探検船で遠隔地を訪れます。
- 航海日には、レクチャーやワークショップ、野生生物の観察をお楽しみいただけます。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

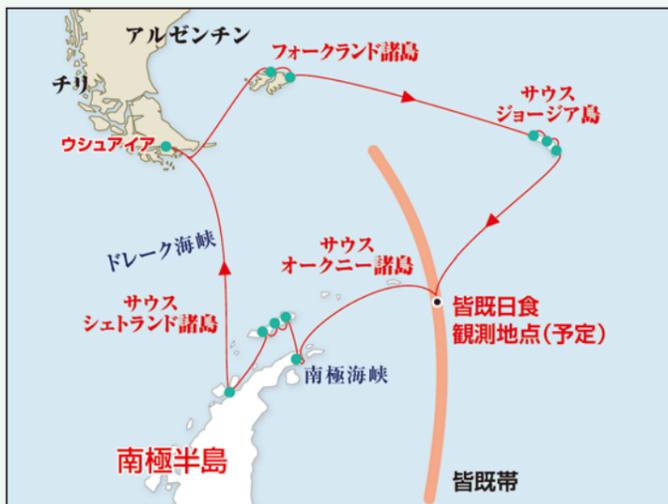
旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2021年11月23日(火)～12月12日(日)	20日間	オーシャン・アトランティック

- 集合地/解散地: ウシュアリア/ウシュアリア
- 食事条件: 朝食19回、昼食18回、夕食19回

■ スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事 朝/昼/夕	宿泊
1	11/23(火)	午前 自由行動 午後 乗船 夕刻 南極クルーズに出港	○	船中
2	11/24(水)	終日 フォークランド諸島に向けて航海	○	船中
3	11/25(木)	終日 フォークランド諸島観光	○	船中
4	11/26(金)	終日 フォークランド諸島観光	○	船中
5	11/27(土)	終日 サウスジョージア島に向けて航海	○	船中
6	11/28(日)	終日 サウスジョージア島に向けて航海	○	船中
7	11/29(月)	終日 サウスジョージア島観光	○	船中
8	11/30(火)	終日 サウスジョージア島観光	○	船中
9	12/ 1(水)	終日 サウスジョージア島観光	○	船中
10	12/ 2(木)	終日 サウスジョージア島観光	○	船中
11	12/ 3(金)	終日 南大西洋クルーズ	○	船中
12	12/ 4(土)	午前 サウスオークニー諸島の東で皆既日食観測	○	船中
13	12/ 5(日)	終日 南極半島に向けて航海	○	船中
14	12/ 6(月)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○	船中
15	12/ 7(火)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○	船中
16	12/ 8(水)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○	船中
17	12/ 9(木)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○	船中
18	12/10(金)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○	船中
19	12/11(土)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○	船中
20	12/12(日)	朝 ウシュアリア入港 午前 朝食後、乗組員やエクスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○	

(備考1) 天候により皆既日食が観測出来ない場合もあります。その場合でもクルーズ代金の返金や割引はありません。予めご了承ください。
(備考2) 食事欄の「○」は船内食を表します。



● クルーズ代金 (大人/お一人様) ※単位:米ドル (US\$)

利用客船		オーシャン・アトランティック
旅行開始日		11月23日(火)
旅行終了日		12月12日(日)
期間		20日間
客室タイプ	G シングル丸窓	14,500
	F トリプル内側	9,250
	E ツイン内側	11,150
	D ツイン丸窓	13,800
	C ツイン角窓	14,750
	B パノラマ・スイート	15,950
	A パノラマ・スイート	16,700
PS プレミアム・スイート	18,700	
アドベンチャー・オプション		ゾディアック、写真撮影 カヤック/ US\$250 スノーシュー/ US\$150

(備考1) 客室タイプ「Bパノラマスイート角窓」を3名様で利用する事が出来ます。但し、3人目のベッドはソファベッドです。詳細はお問合せ下さい。
(備考2) 相部屋でのご予約は受け付けていません。

● 詳細日程

第1日目 ウシュアリア到着/乗船/出港

世界最南端のウシュアリア街や郊外の散策或いは、自然あふれるフェゴ国立公園への日帰り観光でお楽しみください。フェゴ国立公園は、雪に覆われた険しい山々、氷河、花いっぱいのお草地や湿地帯があるハイカーの楽園です。午後、オーシャン・アトランティック号に乗船しウシュアリアを出港します。

第2~3日目 ドレーク海峡横断クルーズとキングジョージ島観光

フォークランド諸島に向かう途中、本船を知るだけでなく、船上で提供される多くの活動に参加するための十分な時間があります。野生生物とフォークランド諸島の歴史についてのレクチャーが行われます。経験豊富なエクスペディションチームが訪問する場所とその専門分化についての講義をおこないます。

第3~4日目 スコシア海クルーズとサウスジョージア島観光

オーシャン・アトランティック号は、午前中にフォークランド諸島に近づき、午後の早い時間に保護された自然港のポートスタンリー港に入港します。スタンリーはフォークランド諸島の首都です。ゾディアックボートを利用して町の中心部に上陸し、スタンリーの町の散策をお楽しみください。翌日、私たちは、天候が許せばペンギンや海鳥が繁殖する2つの島の野生生物スポットに上陸を予定しています。

第5~6日目 サウスジョージア島に向けて航海

終日航海日には、レクチャーやフォトセッション、リキヤップに参加したり、図書室で読書を楽しんだり、トップデッキからウミツバメやアホウドリなどの海鳥を観察するのに最適です。写真のワークショップからエクスペディションチームやゲスト講師が行うレクチャーで知識を深めます。さらに、この期間中に通常、抽選または、オークションが開催され、世界的な問題と地域の環境ソリューションに焦点をあてた慈善団体への資金を集めます。

例えば、サウスジョージアヘリテージトラストやホエール&ドルフィン・コンサベーションなどです。この機会を利用してこれらの組織がサポートしているテーマについて楽しく学びながら、世界に還元してください。

第7~11日目 サウスジョージア島観光と南大西洋クルーズ

サウスジョージア島では、膨大な数のキングペンギンや海鳥、オットセイ、ミナミゾウアザラシなどの野生生物をご覧いただけます。南大西洋に囲まれたサウスジョージア島は野生生物の楽園です。探検しようとするフィヨルドのほとんどで、以前の捕鯨の歴史が浮かび上がります。特にグリトビケンはこの山岳性の島で唯一の居住地です。アーネスト・シャクルトンが、南極大陸の周航と亜南極の島々の調査を目的としたシャクルトン＝ローウェット遠征で1922年1月4日にサウスジョージア島のグリトビケンに到着。翌日の1月5日午前2時50分に、シャクルトンは致命的な心臓発作に襲われ死亡。その後、グリトビケンに埋葬されました。北部海岸のフィヨルドを2~3日間探索し、時間と天候と海象が許す限り多くの海岸に上陸します。

第12日目 サウスオークニー諸島の東で皆既日食観測

皆既日食はフォークランド諸島の東部で早朝に始まります。ここから月の影はサウスオークニー諸島と南極大陸に向かって時速10,000kmで南に進みます。アルマトロス・エクスペディションズ社は、太陽が地平線から11度の角度で観察できるサウスオークニー諸島の東で可能な限り最高の観測位置をお選びました。驚異の皆既日食は2分間つづきますが、お客様の皆既日食の思い出は一生涯続きます。

第13日目 南極半島に向けて航海

南極半島へ向け航路を進めます。船内ではレク等も開講されます。

第14~17日目 南極半島とサウスシェトランド諸島観光

今後数日間は、私たちは、南極半島の先端でエキサイティングな体験を始めます。1902年スウェーデンの南極探検船に因んで名付けられたアンタークティック・サウンドの滞在中、船長とエクスペディションチームは、南のラーセン棚氷で出来た巨大なテーブル状の冰山に注意を払います。我々の目的は、アンタークティック・サウンドとウェッデル海沿岸の大陸と島の両方に上陸する事を目指しています。最近観察されている巨大なペンギンコロニーの幾つかを監視しています。今後数日間の旅程とアクティビティは、天候と氷の状況によって異なります。航路と上陸地は、船長とエクスペディション・リーダーによって決定されます。お客様には、定期的に予定されているブリーフィングを通じてご案内いたします。南極半島の豊富な野生生物はクーパービル島のヒョウアザラシ、オットセイ、ウェッデルアザラシ、ジェルラシ海峽とパラダイス湾でのザトウクジラ、ドラマチックなルメル海峽でのシャチです。航海日には、海の景色を楽しんだり、リラックスタイム、船上のプログラムに参加するのに最適です。

第18~19日目 ドレーク海峡横断クルーズ

南極半島に別れを告げて南米大陸のウシュアリアに向けてドレーク海峡を横断します。途中、南米最南端の伝説的なホーン岬を通り過ぎます。航海中、様々なアクティビティが用意され、他の旅行者と交流する絶好の機会を提供します。

第20日目 ウシュアリア入港/下船/解散

朝、ウシュアリア入港。朝食後、エクスペディションチームや乗組員に別れを告げて下船。午前、下船後、空港にお送りいたします。

皆既日食観察と サウスジョージア島、南極探検クルーズ

15
日間

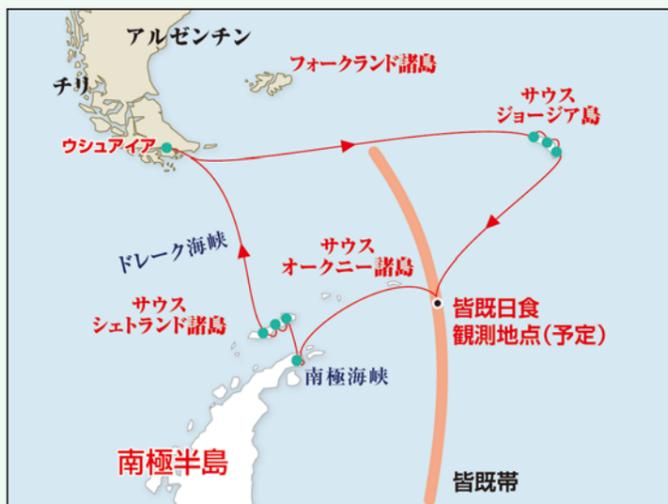
2021年12月04日(土)、皆既日食が、南大西洋から南極にかけて皆既日食が観測できます。アルマトロス・エクスペディションズ社は、フォークランド諸島とサウスジョージア島、南極探検クルーズの途上、オーシャン・ヴィクトリー号の船上から皆既日食を観測いたします。皆既日食は、早朝にフォークランド諸島の東で始まり、月の影は、サウスオークニー諸島と南極に向かって時速10,000kmのスピードで進みます。アルマトロス・エクスペディションズ社は、サウスオークニー諸島の東、太陽が水平線の11度上にある可能な限り最高の観測地点を選びました。この皆既日食は約2分続きます。

皆既日食の観測は、生涯に1度の「サウスジョージア島、南極探検クルーズ15日間」の幾つかのハイライトのうちの1つです。この航海では、勇敢な探検家サー・アーネスト・シャクルトンの足跡も辿ります。ウシュアリアから野生生物の楽園、サウスジョージア島を訪れた後、皆既日食を観測し、南極とサウスシェトランド諸島を見学します。また、シャクルトン探検隊が過酷な冬のキャンプを行ったエレファント島の海岸近くを航海する予定です。亜南極の島々と南極半島は、写真家の楽園です。天候が許す限り、出来るだけ多くの場所に上陸し、南極の美しさに接近する予定です。終日航海日には、レクチャーからワークショップ、野生生物の探索など様々な船内活動をお楽しみいただけます。



南極クルーズハイライト

- サウスオークニー諸島の東で皆既日食を見学します。
- ペンギンやアザラシ、クジラ、アホウドリなどが生息する地域を訪れます。
- テーブル型の巨大な冰山や氷河に覆われた山々を見学いただけます。
- 上陸観光やゾディアッククルージングをお楽しみいただけます。
- 小型探検船で遠隔地を訪れます。
- 航海日には、レクチャーやワークショップ、野生生物の観察をお楽しみいただけます。



●クルーズ代金 (大人/お一人様) ※単位: 米ドル (US\$)

利用客船		オーシャン・ヴィクトリー
旅行開始日		11月26日(金)
旅行終了日		12月10日(金)
期間		15日間
客室タイプ	G シングル丸窓	19,000
	F トリプル内側	14,000
	E フレンチバルコニー	18,000
	D アルマトロス・ステート	16,000
	C バルコニーステート	18,500
	B2 バルコニーステート	19,500
	B1 バルコニーステート	21,000
A ジュニアスイート	24,000	
PS プレミアムスイート	26,000	
アドベンチャーオプション	ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250	

(備考) 相部屋でのご予約は受け付けていません。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2021年11月26日(金)～12月10日(金)	15日間	オーシャン・ヴィクトリー

- 集合地/解散地: ウシュアリア/ウシュアリア
- 食事条件: 朝食14回、昼食13回、夕食14回

■ スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事 朝食/昼/夕	宿泊
1	11/26(金)	午前 自由行動 午後 乗船 夕刻 南極クルーズに出港	○ ○ ○	船中
2	11/27(土)	終日 サウスジョージア島に向けて航海	○ ○ ○	船中
3	11/28(日)	終日 サウスジョージア島に向けて航海	○ ○ ○	船中
4	11/29(月)	終日 サウスジョージア島に向けて航海	○ ○ ○	船中
5	11/30(火)	終日 サウスジョージア島観光	○ ○ ○	船中
6	12/1(水)	終日 サウスジョージア島観光	○ ○ ○	船中
7	12/2(木)	終日 サウスジョージア島観光	○ ○ ○	船中
8	12/3(金)	終日 南大西洋クルーズ	○ ○ ○	船中
9	12/4(土)	午前 サウスオークニー諸島の東で皆既日食観測	○ ○ ○	船中
10	12/5(日)	終日 南極半島に向けて航海	○ ○ ○	船中
11	12/6(月)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○ ○ ○	船中
12	12/7(火)	終日 南極半島とサウスシェトランド諸島観光	○ ○ ○	船中
13	12/8(水)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○ ○ ○	船中
14	12/9(木)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○ ○ ○	船中
15	12/10(金)	朝 ウシュアリア入港 午前 朝食後、乗組員やエクスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○ ○ ○	

(備考1) 天候により皆既日食が観測出来ない場合もあります。その場合でもクルーズ代金の返金や割引はありません。予めご了承ください。

(備考2) 食事欄の「○」は船内食を表します。



● 詳細日程

第1日目 ウシュアリア到着/乗船/出港

世界最南端のウシュアリアの町や郊外の散策或いは、自然あふれるフェゴ国立公園への日帰り観光でお楽しみください。フェゴ島国立公園は、雪に覆われた険しい山々、氷河、花いっぱいの牧草地や湿地帯がありハイカーの楽園です。午後、オーシャン・ヴィクトリー号に乗船し、**ウシュアリアを出港**します。

第2~4日目 サウスジョージア島に向け航海

終日航海日には、レクチャーを聴講したり、写真撮影のワークショップに参加したり、図書室で読書を楽しんだり、トップデッキでウミツバメやアホウドリなどの海鳥の観察をお楽しみください。

第5~8日目 サウスジョージア島観光

サウスジョージア島では、膨大な数のキングペンギンや海鳥、オットセイ、ミナミゾウアザラシなどの多くの野生生物をご覧いただけます。南大洋に囲まれたサウスジョージア島は、野生生物の楽園です。探検しようとする殆どのフィヨルドには、捕鯨の歴史があります。**グリトピケン**は、この山岳性の島で唯一の居住地です。アーネスト・シャクルトンが、南極大陸の周航と亜南極の島々の調査を目的としたシャクルトン=ローウェット遠征で1922年1月4日にサウスジョージア島のグリトピケンに到着しましたが、翌日の1月5日午前2時50分に心臓発作に襲われ死亡しました。その後、家族の意向でグリトピケンに埋

葬されました。北部海岸のフィヨルドを2~3日間探索し、時間と天候と海象が許す限り多くの海岸に上陸を予定しています。

第9日目 サウスオークニー諸島の東で皆既日食観測

皆既日食は早朝にフォークランド諸島の東部で始まります。ここから月の影はサウスオークニー諸島と南極大陸に向かって時速10,000kmで南に進みます。**アルマトロス・エクスペディションズ社は、可能な限り最良な観測地として、太陽が水平線から11度の角度で観測出来るサウスオークニー諸島の東の地点を選びました。**驚異の皆既日食は2分間継続しますが、お客様の皆既日食の思い出は一生続きます。

第10日目 南極半島に向け航海

白い大陸・南極半島が水平線に見え始めると、活発なペンギンやアザラシ、好奇心の旺盛なアザラシ、海鳥、海洋哺乳類など多くの野生生物も見え始めます。**南極半島**での豊富な野生生物:クーパービル島のヒョウアザラシ、オットセイ、ウェッデルアザラシ、ジェララン海峡とパラダイス湾でのザトウクジラ、ドラマチックなルメール海峡でのシャチ。航海日には、海の景色を楽しんだり、リラックスしたり、船上のプログラムに参加するのに最適です。

第11~12日目 南極半島とサウスシェトランド諸島観光

サウスシェトランド諸島を探検します。予想される上陸地は、ゾウアザラシの生息地で

ある**エレファント島**、海から聳え立つ切り立った断崖、雪に覆われた山頂などがあります。活火山の島で唯一温泉が湧き出ている**デセプション島**、アシナガウミツバメとヒゲペンギンが営巣する**ハーフムーン島**。今後数日間の旅程とアクティビティは、天候と氷の状態によって異なります。航路と上陸地は、船長とエクスペディションリーダーによって決定されますが、お客様には、定期的な予定されているブリーフィングを通じてご案内いたします。

第13~14日目 ドレーク海峡横断クルーズ

南米大陸に向けて有名なドレーク海峡を横断します。南極からの冷たい南極表層水と太平洋や大西洋からの比較的暖かい亜南極表層水が交わる南極収束線を通過します。ドレーク海峡は、偏西風が強く「狂う50度」というニックネームで知られています。この航海では、横揺れ防止装置が完備した強力なエンジンを備えた、優秀な乗組員からなる探検船オーシャン・ヴィクトリーにご乗船いただけます。ドレーク海峡の横断は、一生の内に一度は航海したい海域と乗務員たちは考えています。

第15日目 ウシュアリア入港/下船/解散

夜間にフェゴ島とナバリノ島を隔てるピーグル水道を航行しウシュアリアに向かいます。朝、**ウシュアリアに入港**します。午前、朝食後、エクスペディションスタッフや乗組員に別れを告げて下船。午前、下船後、空港にお送りいたします。

パタゴニア、チリアンフィヨルド探検クルーズ

15
日間

内陸の迷路のような水路と氷河のカービング、素晴らしい野生生物のチリアンフィヨルドは、自然界最大の驚異の一つとして数えられます。この探検クルーズよりもこの光景を体験する素晴らしい方法はありません。アルパトロス・エクスペディションズ社の豪華で快適な新造客船オーシャン・ヴィクトリーでこの冒険をお楽しみください。

アルゼンチンのウシュアリアで乗船後、すぐにチリの水域に入り、ティエラ・デル・フエゴ群島の最南端の岬、ケープホーンに向かいます。続いて、ダーウィンアイスフィールドから海へ。数えきれないほどの氷河のカービング（末端分離）が見られるビーグル水道の最も魅力的な部分「グレーシャーアレー／氷河路地」へ航海します。私達は、内陸奥深くまで航海し、メシエ海峡のウェリントン島に位置する道路の無いプエルト・エデンの住宅や通路がすべて木で作られている美しいカレタ・トルテルなどチリの遠隔の幾つかの漁村を訪れます。プエルト・ナタレスから空高くそびえ立つトーレス・デル・パイネ国立公園へのバス旅行にご案内します。そして、チロエ島では、巨大な木造建築で有名なカストロのサンフランシスコ教会を訪れます感動的なチリアンフィヨルドを後に、バルパライソに向けて太平洋を北に向けて航海します。

クルーズハイライト

- 迷路のようなチリアンフィヨルドを航海します。
- グレーシャーアレーに流れ込む氷河のカービング
- プエルト・エデンとカレタ・トルテルの小さな集落を訪れます。
- チリ最古の街の一つカストロの木造建築群を見学します。
- 数多くのゾディアッククルージングと上陸活動を行います。



● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2022年 3月20日(日)～4月2日(土)	14日間	オーシャン・ヴィクトリー

- 集合地／解散地：ウシュアリア／バルパライソ（チリ）
- 食事条件：朝食13回、昼食12回、夕食13回

■ スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事			宿泊
			朝	昼	夕	
1	03/20(日)	午前 自由行動 午後 乗船 夕刻 チリアンフィヨルドクルーズに出港			○	船中
2	03/21(月)	終日 ホーン岬観光	○	○	○	船中
3	03/22(火)	終日 ガリバルディフィヨルド・クルーズ	○	○	○	船中
4	03/23(水)	終日 マゼランパーク海峡とブルネス岩観光	○	○	○	船中
5	03/24(木)	終日 マゼラン海峡クルーズ	○	○	○	船中
6	03/25(金)	終日 プエルト・ナタレスとパイネ国立公園観光	○	○	○	船中
7	03/26(土)	終日 チリアンフィヨルド・クルーズ	○	○	○	船中
8	03/27(日)	終日 プリュッケン氷河とプエルト・エデン観光	○	○	○	船中
9	03/28(月)	午前 カレタ・トルテル観光	○	○	○	船中
10	03/29(火)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
11	03/30(水)	終日 カストロ観光	○	○	○	船中
12	03/31(木)	終日 モチャ島観光	○	○	○	船中
13	04/ 1(金)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
14	04/ 2(土)	朝 ウシュアリア入港 朝食後、乗組員やエクスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○			

※食事欄の「○」は船内食を表します。



● クルーズ料金（大人／お一人様） ※単位：米ドル（US\$）

利用客船		オーシャン・ヴィクトリー	
旅行開始日		3月20日(日)	
旅行終了日		4月2日(土)	
期間		14日間	
G シングル丸窓		9,500	
F トリプル内側		5,200	
E フレンチバルコニー		8,300	
D アルパトロス・ステート		6,700	
C バルコニー・ステート		8,500	
B2 バルコニー・ステート		9,500	
B1 バルコニー・ステート		10,500	
A ジュニアスイート		13,000	
PS プレミアムスイート		14,000	
アドベンチャーオプション		ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250	

（備考）相部屋でのご予約は受け付けていません。

■ この探検クルーズにはウシュアリア空港～ウシュアリア港および、バルパライソ～サンティアゴ空港間の送迎はありません。

- ウシュアリア空港からウシュアリア港までタクシーをご利用ください。所要時間は15～20分、代金は約US\$10～15です。
- バルパライソ港からサンティアゴ空港まで所要約2時間です。

- 航空手配や送迎を別途経費にて承ります。航空手配：日本からウシュアリアまで、サンティアゴから日本まで送迎手配：「バルパライソ港から首都のサンティアゴ市内」あるいは、「サンティアゴ空港まで」



● 詳細日程

第1日目 ウシュアリア到着／乗船／出港

世界最南端の町、アルゼンチンのウシュアリアに到着します。趣のある町並みの散策や大自然のフエゴ国立公園の日帰り旅行など自由にお楽しみください。雪で覆われた険しい山々や氷河、花が咲き誇る牧草地、湿地帯があるハイカーの楽園です。午後、オーシャン・ヴィクトリーに乗船しウシュアリアを出港しビーグル水道のチリ側にある**プエルト・ウィリアムス**へ向かいます。この水路にはペンギンやウ、アシカなど豊かな野生生物が生息し、密集した熱帯雨林が海岸から万年雪のある森林限界まで伸びています。この過酷な気候の中でチャールズ・ダーウィンが彼の日記で述べているように現在は絶滅したヤーガン族が住んでいました。

第2日目 ホーン岬観光

有名な**ホーン岬**（カボ・デ・オルノス）の観光を予定しています。ホーン岬の南の海域は天候の予測ができないため、このプログラムを事前に判断することは困難です。天候が良ければ、ゾディアックボートで上陸し、ここで命を落とした船員の記念碑がある**オルノス島**を観光します。

第3日目 ガリバルディフィヨルド・クルーズ

今日のハイライトはアルベルト・ディアゴステイ二国立公園にある、狭くて非常に美しい**ガリバルディフィヨルド**に向けて航行します。このフィヨルドは壮大な氷河と豊富な植物や野生生物が生息することから**ユネスコ生物圏保護区**に指定されています。この海域では**シャチの群れ**が魚介類を食べている様子を観察できるかもしれません。

第4日目 マゼラン海峡公園とブルネス岩観光

フエゴ島を離れマゼラン海峡に入り**ブルネス岩**に到着します。ここは1843年にブルネス・プリエト大統領の指揮の下、マゼラン海峡とここを通る船を監視するためにプンタ・サンタ・アナの岩礁海岸に岩が建設されました。今日、岩は元の形に復元されています。

第5日目 マゼラン海峡クルーズ

ティエラ・デル・フエゴ（火の土地）と南米大陸、大西洋と太平洋を隔てているマゼラン海峡を航行します。この海峡の名前の由来となったフェルディナンド・マゼランはスペインのシャルル1世の依頼を受けたポルトガル人探検家で、1520年に初めてこの海峡を航行しました。チリは1843年5月にブルネス大統領の下で海峡を併合し、先に訪れた岩を建設してチリの優位性を強調しました。亜南極気候で海岸は荒れ果て乏しい植生ですが、この海岸には高度に発達した人口の多い先住民族の文化があり、主に海上生活を営む者や狩猟採集する遊牧民、陸上に留まって魚や魚介類を集める人々で構成され

ていました。部族は1800年頃まで西洋文明の影響を受けずに孤立して生活していましたが、チリとアルゼンチン政府による新しい病気と根本的な撲滅運動の結果、部族はすぐに絶滅しました。現在では、これらの多くの異なる人々に関する私たちの知識は非常に限られています。

第6日目 プエルト・ナタレスとパイネ国立公園観光

夜中に船は世界で最も複雑なフィヨルドを経由し東に200km以上航行し、プエルト・ナタレスに到着します。そこで、バスに乗り換え**トーレス・デル・パイネ国立公園**へ出発します。3本の壮大な花崗岩の塔「**トーレス・デル・パイネ**」と海拔2,884mの「**パイネ・グランデ**」が聳え、巨大な湖や氷河、広大な草原に囲まれ、グアナコが草を食べています。ここは世界で最も美しい国立公園のひとつと言っても過言ではありません。「パイネ」は先住民族の「青」を表し、今回の国立公園へ観光でその理由がわかるでしょう。公園をドライブし一日中、山々の景色を楽しみます。時々、バスから下車し最高の見晴らしを望む場所へ短いハイキングも予定しています。

第7日目 チリアンフィヨルド・クルーズ

本船は群島の奥深い、**たくさんの狭い水路を航行**します。そのほとんどすべてが海峡と呼ばれています。サルメント海峡、エステバン海峡、アングストツラ海峡、イノセンテ海峡の順に航行し、長く狭いメシエル海峡に入ります。**どの方向を見ても美しい景色**が広がります。険しい山々に雪に覆われた山頂、氷河、水面や水中にはたくさんの生命があります。海峡はいずれも近年の氷河期に、東のアンデス山脈からの氷河で満たされて形作られ、拡張されたものです。全長250kmのメシエル海峡に入ると、小さな漁村が見えてきます。途中、状況に応じてゾディアックボートで上陸を予定しています。

第8日目 プリュッケン氷河とプエルト・エデン観光

午前の目的地は巨大なパタゴニア氷原からゆっくりと流れ落ちる長さ60kmの**プリュッケン氷河**です。活動的な氷河の正面から安全な距離を保ちながらクルーズし、メシエル海峡を北上します。メシエル海峡のほとりに人口200名弱の遮断された小さな町**プエルト・エデン**を訪れます。エデンに通じる道路はなく、海路が唯一の交通手段です。町には家と店の間に道路はなく、木道の遊歩道や木道しかありません。住民は主に魚と海産物を収穫し、週に一度、輸送船で運ばれていきます。

第9日目 カレタ・トルテル観光

メシエル海峡の北端に到着します。ここは刺激的で独特なチリの村があります。**カレタ・トルテル**はこの地域のスギの木を木材生産するために1955年に建設されました。この村は川、融雪水、海によって苔むした土のため、すべての家は高床式に建てられ、道路はブエ

ルト・エデンのように木造になっています。もちろんスギの木です。

第10日目 太平洋クルーズ

チリ沿岸を北上します。マッサージやショッピング、自然や文化についてのレクチャーなど船内でゆっくりとお寛ぎください。デッキのジャグジーや小さなプールでリラックスすることもできます。

第11日目 カストロ観光

チリ湖水地方の郊外にある**高床式の都市カストロ**を訪れます。1567年に設立されたチリ国内で3番目に古い都市です。この地域は度々が地震と津波に見舞われ、1837年には事実上、地面と同じ高さになりました。カストロは散策するだけでも刺激的な町です。**チロエ島にある有名な木造教会**はチリ最大級の文化遺産であり、**ユネスコの文化遺産**リストに加えられています。そのうち4つの教会がカストロにあります。多くの教会は釘を一本も使わずにすべて木で建てられています。

第12日目 モチャ島観光

小さな島の半分が国立公園に指定されている**モチャ島**に上陸します。もともと島にはいわゆるラフケンシュ族が住んでいました。フランシス・ドレークは世界一周の際に訪れましたが、島民に重傷を負われ島を後にしました。1685年、総督は全島民を現在のコンセプションの町に強制移住させました。19世紀にはモチャ島に属したモカ・ディックと呼ばれる巨大な白いクジラの話がいくつかあり、ハーマン・メルヴィルがモビー・ディックを書ききっかけとなりました。2007年モチャの原住民の頭蓋骨がイースター島の頭蓋骨と比較され、驚くべき類似性があることが判明し、トール・ヘイダールが提唱した南米と太平洋の離島とのつながりについての説を裏付けました。ゾディアックボートを利用して上陸し、国立公園や動植物について理解を深めます。

第13日目 太平洋クルーズ

レクチャーを聴講したり、他の乗客と一緒にリラックスしながら、シェフ自慢のお食事をお楽しみください。

第14日目 バルパライソ（チリ）入港／下船／解散

朝、オーシャン・ヴィクトリーは**チリのバルパライソに入港**します。午前、朝食後、乗組員やエクスペディション・スタッフに別れを告げて下船します。解散バルパライソはチリで最も古い都市のひとつです。町は湾周辺のいくつかの尾根に建てられ古いケーブルカーで知られ、その内の15台は今でも機能しています。ここは植民地時代のドイツ人やイギリス人の商人たちが町並みを照らすカラフルな家々に住んでいました。

チリからコスタリカへの探検クルーズ

17日間

新造客船オーシャン・ヴィクトリーでチリのバルパライソから、アンデスの沿岸に沿って北上し、コスタリカに至るユニークな探検クルーズです。海岸沿いの町や自然保護区を訪れ、チリ、ペルー、エクアドルの豊かな自然だけでなく考古学、近代学の歴史に触れます。さらに、パナマとコスタリカ沿岸の島々では、密生した熱帯のジャングル、白い砂浜、美しい野生生物などを楽しまます。

カラフルなチリのバルパライソを出港して、チリ北部の美しい町コキンボ、イキケ、アリカへと北上します。ペルーのカラオでは首都リマを訪れることができます。エクアドルでは人気の高いマンタを訪問、ミニにガラパゴスとして知られるイスラ・デ・ラ・プラタ国立公園も訪問します。パナマ湾を渡り、パナマのグラニト・デ・オロとコイバのビーチ、ジャングルの島々、コスタリカのゴルフ湾に到着します。コスタリカのプンタレナス入港後、下船し探検クルーズは終わります。

クルーズハイライト

- イキケから世界遺産の「ハンバーストーンとサンタ・ラウラの硝石工場群」を訪れます。
- パラカスからのオプションツアーで「ナスカの地上絵」を上空から見学する事が出来ます。
- インカ帝国よりも前に存在したチム王国の首都で、世界遺産の古代都市チャン・チャン遺跡を訪れます。
- パナマの世界遺産「コイバ国立公園とその海洋特別保護地域」を訪れます。

● 旅行開始日&終了日・期間・利用客船

旅行開始日&終了日	期間	利用客船
2022年 4月 2日(土) ~ 4月 18日(月)	17日間	オーシャン・ヴィクトリー

- 集合地/解散地: バルパライソ (チリ) / プンタ・レナス (コスタリカ)
- 食事条件: 朝食 16回、昼食 15回、夕食 16回

■ スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事			宿泊
			朝	昼	夕	
1	4/ 2(土)	午前 自由行動 午後 乗船 夕方 バルパライソ (チリ) 出港			○	船中
2	4/ 3(日)	終日 コキンボ (チリ) 観光	○	○	○	船中
3	4/ 4(月)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
4	4/ 5(火)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
5	4/ 6(水)	終日 イキケ (チリ) 観光	○	○	○	船中
6	4/ 7(木)	終日 アリカ (チリ) 観光	○	○	○	船中
7	4/ 8(金)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
8	4/ 9(土)	終日 パラカス (ペルー) 観光	○	○	○	船中
9	4/10(日)	午前 カヤオ/リマ (ペルー) 観光	○	○	○	船中
10	4/11(月)	終日 トルヒーリョ (ペルー) 観光	○	○	○	船中
11	4/12(火)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
12	4/13(水)	終日 マンタ/プラタ (エクアドル) 観光	○	○	○	船中
13	4/14(木)	終日 マンタ (エクアドル) 観光	○	○	○	船中
14	4/15(金)	終日 太平洋クルーズ	○	○	○	船中
15	4/16(土)	終日 コイバ (パナマ) 観光	○	○	○	船中
16	4/17(日)	終日 ゴルフイト (パナマ) 観光	○	○	○	船中
17	4/18(月)	午前 プンタ・レナス (コスタリカ) 入港 朝食後、乗組員やエクスペディション・スタッフに別れを告げて下船、解散	○	○	○	

※食事欄の「○」は船内食を表します。



● クルーズ料金 (大人/お一人様) ※単位: 米ドル (US\$)

利用客船		オーシャン・ヴィクトリー
旅行開始日		4月 2日(土)
旅行終了日		4月 18日(月)
期間		17日間
客室タイプ	G シングル丸窓	10,000
	F トリプル内側	6,000
	E フレンチバルコニー	8,800
	D アルバトロス・ステート	7,400
	C バルコニー・ステート	9,000
	B2 バルコニー・ステート	10,000
	B1 バルコニー・ステート	11,000
	A ジュニアスイート	14,000
PS プレミアムスイート	15,000	
アドベンチャーオプション		ゾディアック、写真撮影、カヤック/ US\$250

(備考) 相部屋でのご予約は受け付けていません。

■ この探検クルーズにはサンティアゴ空港へバルパライソ港および、プンタ・レナス港へ首都サンホセ市内またはサンホセ空港間の送迎はありません。

- ウシュアエア空港からウシュアエア港までタクシーをご利用ください。所要時間は15～20分、代金は約US\$10～15です。
- プンタ・レナス港からサンホセ空港まで所要時間は約2時間です。

- 航空手配や送迎を別途経費にて承ります。
航空手配: 日本からサンティアゴまで、サンホセから日本まで
送迎手配: 「サンティアゴからバルパライソ港まで」及び、「プンタ・レナス港から首都サンホセ市内またはサンホセ空港まで」



● 詳細日程

第1日目 バルパライソ到着/乗船/出港

この探検クルーズはチリのバルパライソから始まります。午後、オーシャン・ヴィクトリーに乗船後、安全のためのブリーフィングと避難訓練を行います。夕刻、ヴァルポとして知られるカラフルで芸術的な町、**バルパライソからコキンボへ向け出港**します。

第2日目 コキンボ (チリ) 観光

コキンボはラ・セレナの町から南へ約10kmの谷間に位置しており、この2つの都市を合わせて約40万人以上が住むグレーター・ラ・セレナを形成しています。伝説によるとフランシス・ドレーク卿がコキンボの外に宝を隠したと言われていますが、まだ見つかっていません。また、有名な建築家グスタフ・エッフェルが鉄と亜鉛をベースにした地元の教会のイグレスシア・グアヤカンによく目に見える宝を残したと言われています。沿岸にはドレークとエッフェルの物語がたくさんあり、アリカへ行くと再び出会えるでしょう。

近代建築とコロニアル建築が混在するコキンボの魅力的な小さな町を散策します。通常はアルマス広場からプラト広場のいずれかの訪問とコスタネラ通りの遊歩道が含まれます。また、訪問中に送迎バスのサービスをいたします。1544年に設立されたチリで2番目に古い町として知られている隣町の**ラ・セレナ**の中心部は一見の価値があります。町には3つの異なる建築時代がはっきりと見られ、伝統的なスペイン様式と新古典主義時代、新植民地時代が混在しています。地元の市場ラ・レコパでは地元の民芸品や天然石のラピスラズリを使った宝石を見ることができます。

第3日目 南太平洋クルーズ

ペンギン自然保護区で知られる島々を通過しながらゆっくりとクルージングします。天候が良ければ**ゾディアックボート**に乗って、島々を近くで見学します。上陸は許可されていませんが、この地域で有名な野生生物を見ることができるとも知れませんが、4月にもクジラを見ることができます。フンボルト海流沿いのクジラのほとんどは**シロナガスクジラ**、**ナガスクジラ**、**ザトウクジラ**で、私たちの航路にはエサとなるオキアミが豊富です。

第4日目 南太平洋クルーズ

経験豊富なスタッフのレクチャーを聴講、美味しい昼食、デッキで**海鳥やクジラ**の観察などお楽しみください。通常クジラのシーズンは12月～3月とされていますが、4月にもクジラを見ることができます。フンボルト海流沿いのクジラはほとんどは**シロナガスクジラ**、**ナガスクジラ**、**ザトウクジラ**で、私たちの航路にはエサとなるオキアミが豊富です。

第5日目 イキケ (チリ) 観光

アイマラ語で「リラックスできる静かな場所」の意味を持つイキケはチリ北部の旅行者がよく訪れる近代的な都市です。美しいロケーションの他、素晴らしいビーチや旧市街の中心にあるアルトゥロ広場も有名です。中心部には時計塔と古い市立劇場があります。また、イキケは南米最大の免税商圏を有しているため、チリの貿易においても重要な役割を果たしています。世界最大の魚粉(主に動物の飼料として使用される)の輸出港であることから、地元の漁港も集計に追加されています。バスで港を出発すると美しいアタカマ砂漠を走ります。まずイキケの海岸、セロ・ドラゴンの稜線のパノラマビューを楽しみます。次の目的地は1872年から1960年まで操業していた硝石工場のゴーストタウン、**サンタ・ラウラ**です。加工工場や煙突、管理棟、倉庫は今でも残っています。1862年に設立された**ハンバーストーン**の町には、ベイマツ(アメリカ産の松)で作られた劇場があることで有名です。サンタ・ラウラとハンバーストーンは2005年に**ユネスコの世界遺産**に登録された国定史跡です。

第6日目 アリカ (チリ) 観光

チリ最北端の都市で、ペルーの国境からわずか12kmのノルテ・グランデ地域にあります。温暖な気候と水の供給が容易なため、アリカは常に重要な地域で、紀元前6,000年前の最初の集落が発見されています。地元の部族はトモロコシ、ズッキーニ、綿花を栽培し、陶器を作り、後にポリビアのティフナク文化の一部となりインカ帝国になりました。現在のアリカは、黄金の砂浜、免税店、ナイトライフなどがあり活気にあふれています。文化的にも、多くの人がアリカを拠点に内陸部の遺跡を探索しています。町の中にはフランシス・ドレーク卿の墓や、グスタフ・エッフェルが設計した鋼鉄と亜鉛で建てたサンマルコス大聖堂があります。

バスで**アザバ溪谷**に向かいます。途中、丘の側面を飾るいくつかの地上絵を垣間見ることができるとも知れませんが、4月にもクジラを見ることができます。この地上絵は何世紀も前に作られたものです。**サン・ミゲル・デ・アザバ考古学博物館**を訪れ、地球上で最も驚くべきものの一つチンチョロのミイラを見ることができるとも知れませんが、4月にもクジラを見ることができます。この地上絵は何世紀も前に作られたものです。**サン・ミゲル・デ・アザバ考古学博物館**を訪れ、地球上で最も驚くべきものの一つチンチョロのミイラを見ることができるとも知れませんが、4月にもクジラを見ることができます。この地上絵は何世紀も前に作られたものです。

第7日目 南太平洋クルーズ

船内生活をお楽しみ頂きながらリラックスし

てください。私たちの航路はペルーの沿岸に沿って赤道逆流に向かって北上するので、まもなく寒流のフンボルト海流から抜け出します。エクスペディション・スタッフが講義や今後の予定についてご案内します。

第8日目 パラカス (ペルー) 観光

ペルーでの最初の寄港地は、ピスコの玄関口として知られるパラカスです。この小さな村にはたくさんのビーチ、ホテル、海岸沿いのレストランがあります。また、あまり遠くないところにあるバジェスタス諸島が有名です。これらの島々は、地質と野生生物が類似していることから、冗談で「貧乏人のガラパゴス諸島」として知られています。別途オプションツアーでお楽しみください。

オプションツアー (別途料金)

● **バジェスタス諸島/料金未定**
ツアー所要時間: 約3時間
バジェスタス諸島を訪れる午前中のツアーです。このツアーではアシカ、鵜、カツオドリ、ペリカン、ペンギンを含む200種以上の鳥(渡り鳥と在来種)などの野生生物を見ることが出来ます。運がよければイルカも見られるかも知れません。島々には何十万羽もの鳥類の重要な繁殖地で、ペルーの沿岸に生息する大量のカタクチイワシをエサにしています。

● **ナスカの地上絵/料金未定**
ツアー所要時間: 約4時間
有名なナスカの地上絵を上空から見学するためにピスコ空港へ移動します(約30分)
ナスカの地上絵は、ペルー南部のナスカ砂漠に窪みや浅い切込みによって作られた非常に大きな図形や絵が点在しています。これらは紀元前500年から紀元500年の間に作られたと言われています。その大きさは1kmにも及び、上空から見ることが出来ます。
図形の意味は完全に明らかになっていませんが、ほとんどの説では宗教的な内容であることを指しています。小型セスナ機で約1時間30分～2時間のフライトで最も有名な絵(宇宙飛行士、サル、コンドル、ハチドリ)を見学する予定です。

第9日目 カヤオ (ペルー) 観光

歴史的な港町カヤオに到着します。ペルー、ポリビア、アルゼンチンからのすべての貿易の中心港として歴史があり、パナマそしてスペインへ運送される前まではコンティキ号探検の出発港として有名でした。この町はペルーの首都リマからわずか15kmの場所にあり、オプションツアーで行くことができます。カヤオは今でもペルーで最大かつ最も重要な港で、海軍基地もあります。町にはリアルフェリ要塞、カヤオ大聖堂、いくつかの素晴らしい広場があり、午後、町の散策をお勧めし

●詳細日程 (つづき)

ます。

オプションツアー (別途料金)

●リマ市内観光 / 料金未定
ツアー所要時間: 約4~5時間
市内中心部までバスで約1時間、人口1,000万人以上のこの巨大都市リマはカイロに次ぐ世界第2位の砂漠都市でもあります。コロナル地区に到着後、徒歩でアルマス広場を訪れます。ここはコンキスタドール・フランシスコ・ピサロがリマを建国したメイン広場で植民地時代の建築物を楽しむことができます。古い建物の中には姿を消してしまったものもありますが、幸いなことに近年、多くの建物が改装されたコロナル地区が再び注目されています。その後、サンフランシスコ教会と修道院までの短い距離を歩き、スペイン時代末期までカトリック教徒が埋葬されていた地下墓所のカタコンベを訪れます。

第10日目 世界遺産チャン・チャン遺跡とトルヒーリョ (ペルー) 観光

昼食後、サラヴェリーの港に到着し、過去と現在の旅へ出発します。コロナル以前の時代に南北アメリカで最大の都市として有名なチム王国の**チャン・チャン遺跡**を訪れます。現在でも泥(日干しレンガ)で作られた最大の都市で、面積は28km²、西暦1300年頃に建設されました。約6万人の人々が住んでいたと考えられています。彼らは金や銀、その他の貴重品を蓄えていましたがインカ帝国は興味を示しませんでした。その後スペイン人がやってくると、チャン・チャンの宝物を略奪しました。この都市は9つの異なる部分で構成されており、それぞれの支配者によって建設されています。これらの「王の都市」のいくつかを訪問する予定です。都心部に水を供給する儀式用の庭、壁の装飾、貯水槽など見学します。続いて、1535年に悪名高い征服者ピサロによって設立された近代的な都市**トルヒーリョ**を訪れます。人口は約925,000人、ペルーで3番目に大きな都市です。植民地時代の町の中心部は活気のある色彩と煉鉄製のバルコニーがよく保存されています。ペルーのこの地域は観光業によってまだ大きな影響がないため、より本物の生活感に触れることができます。町には現代のペルーを感じさせる賑わいがあります。

第11日目 南太平洋クルーズ

北上を続け日中にエクアドルの領海に入ります。船内の図書室でリラックスしながらの読書やレクチャーの聴講などでお楽しみください。船内のシェフは皆様に素晴らしい食事を提供します。エクアドル、パナマ、コスタリカの熱帯気候に入ると気温はさらに高くなります。

第12日目 マンタ (エクアドル) 観光

マンタは有名な観光地ではありませんが、海の景色や歴史、文化などたくさんの魅力があります。マンタはエクアドルで2番目に大きな港湾都市で、経済は主に漁業と観光産業に依存しています。ボートを利用して近くのプ

ラタ島への刺激的なオプションツアーをご用意しています。バスでプエルトリオペスの小さな港町へ移動し、そこから島へ上陸できる小さなボートに乗り換えます。

オプションツアー (別途料金)

●プラタ島観光 / 料金未定
ツアー所要時間: 約8時間
このツアーではガラパゴス諸島を彷彿させる野生生物、グンカンドリ、アホウドリ、カツオドリ、ペリカン、マンタ、アシカ、イルカ、アオウミガメ、30種以上の鳥類(渡り鳥と在来種)を見ることができます。(ボックス・ランチ付)



第13日目 マンタ (エクアドル) 観光

マンタを出発しバスでモンテクリスティへ向かいます。ここは枝編み細工、木そしてトキラパーム(ヤシ)のような先祖代々伝わる織維で作られた高品質の手工芸品で知られており、モンテクリスティは品質の高さで世界的に知られています。このパナマハットは素材や織の細かさ、複雑さによりますが、4~6ヶ月の期間をかけて手織りされています。有名な帽子に対する見方が確実に変わる訪問となることでしょう。次に**パコチェ野生生物保護区**の一部である10ヘクタールの私有地に向かいます。ジャングルに囲まれたユニークで特別な場所で多くの**固有の鳥類やホエザルなどの哺乳類**が生息しています。この保護区には2つの小道がありジャングルの中に入り自然の一部を感じることができるようになっていました。パコチェは森の中を自由に歩き回るホエザルの家族で有名です。さらに**オマキザルと250種以上の鳥**が生息しており、そのうちの50種が固有の生物です。

第14日目 太平洋クルーズ

船内でリラックスしながら、これまでの訪問地を講義でおさらいをします。この航路は1月から4月の乾季の終わりにパナマ湾を通過します。この海域は5月から天候が悪くなり12月まで雨季になります。太平洋岸にあるパナマの**コイバ島**に向け航行します。

第15日目 コイバ島 (パナマ) 観光

コイバ島沖に停泊し熱帯のパナマを訪れます。ゾディアックボートを利用して**コイバ国立公園**に上陸します。この公園で見つかった固有の哺乳類、植物、鳥が多数生息しているため、2005年に**ユネスコ世界遺産に登録**されました。この国立公園にはパナマの海岸にある38の島も含まれています。ビーチに沿って散歩し、自然の美しさをお楽しみ頂けます。



第16日目 ゴルフィット (コスタリカ) 観光

ゴルフィットは静かな漁村ですが、1960年代にはバナナの輸出が盛んだった歴史があります。1985年、外国市場の衰退、輸出税の上昇、バナナの病気によって地元企業のユナイテッド・フルーツカンパニーが閉鎖されたため、西海岸でのバナナブームが終わりました。コスタリカは、まだ黄色い皮の果物を輸出していますが、今ではほとんど東海岸で行われています。現在のゴルフィット湾はビーチとスポーツフィッシングで知られており、村に観光収入をもたらしています。免税店の開設によって国内の買い物客が増えています。

オプションツアー (別途料金)

●ピエドラス・ブランカス国立公園観光
ツアー所要時間: 約5時間
ピエドラス・ブランカス国立公園の前に、ラガンバの研究と教育のフィールドステーションを訪れる午前のツアーです。ゴルフィットに到着後、バスでガンバの研究と教育のフィールドステーションに直接向かいます。フィールドステーションは、熱帯雨林の研究と熱帯雨林の保全意識において重要な役割を果たしています。ここでは世界中から多くの学生が現地調査のために滞在しています。私たちは研究ステーションの仕事について話を聞く機会があり、敷地内を見学することができます。その後、自然の中の散歩をお楽しみ頂けます。国立公園には植物、動物、昆虫の偉大な種の多様性があります。北米と南米からの鳥の主要な待ち合わせ場所のひとつであるため、バードウォッチングをするための最高の場所の一つです。国立公園には動物の固有種も生息しています。



第17日目 プンタレナス (コスタリカ) 入港 / 下船

船はフンボルト海流に沿ってチリ、ペルー、エクアドル、パナマ、コスタリカのラテンアメリカ沿岸を北上してきました。朝、コスタリカ西海岸の**プンタレナス**に入港します。朝食後、エクスペディション・スタッフや乗組員に別れを告げて下船し解散します。



オーシャン・アトランティック

2016年に大改装が施されて一新されたオーシャン・アトランティック号は、アイスクラス1Bの耐氷船で探検クルーズに最適な客船です。高い機動性と浅い喫水、強力なエンジンにより、孤立したフィヨルドへの長い航海が可能になり、南極への旅行者にとってエキサイティングな冒険が生まれます。全長140mの船内には、198人の乗客のための宿泊施設や複数のレクチャーホール、4つ星の国際的な料理を提供するレストラン、専門スタッフが配置されたバー、複数のデッキに展望台用のスペース、プールなど沢山のパブリックルームがあります。

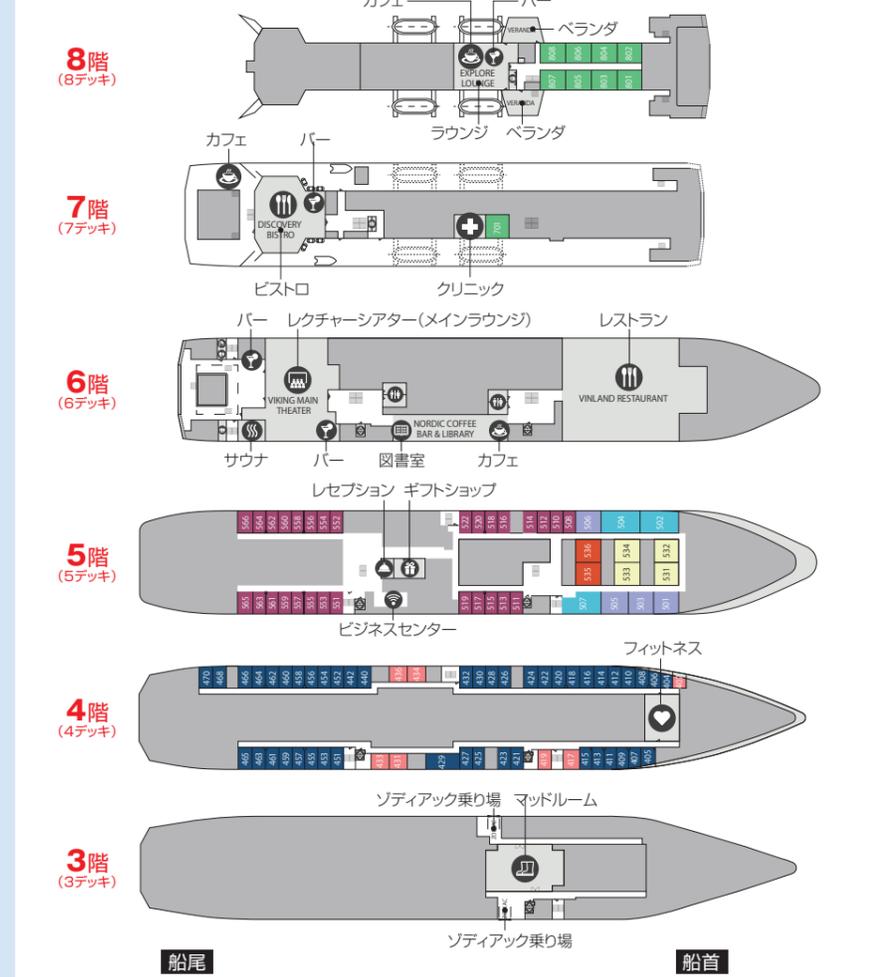
エリクソンデッキのすべてのパブリックエリアには、大きなパネル窓があり、乗客は快適な屋内ラウンジから通り過ぎるクジラや素晴らしい光景をすばやく見つけることができます。また、丸窓または角窓のついたすべての客室サイズは11~35m²で、バスルーム、内線電話、温度調整装置、テレビが備わっています。そしてペンギンの営巣地や研究基地訪問などの上陸活動、ホエールウォッチングや氷山の見学では、搭載の20隻のゾディアックボートでご案内します。



- 主な施設
レストラン、レクチャーシアター (メインラウンジ)、パノラマラウンジ、バー、カフェ、ピストロ、図書室、サウナ、ギフトショップ、レセプション、フィットネス、マッドルーム、ジム&ウェルネス
- 客室の主な設備
テレビ、金庫、温度調節装置、内線電話、ヘアドライヤー



- シッpData
- 就航年:1985年
 - 全長:140m
 - 航海速度(海水域):16ノット
 - 改装年:2016年
 - 全幅:21m
 - 総トン数:12,798トン
 - 喫水:5.8m
 - アイスクラス:1B
 - 乗客定員:198名
 - 船籍:バハマ



- 船尾
- プレミアム・スイート
 - カテゴリーA(スイート)
 - カテゴリーB(スイート)
 - カテゴリーC(ツイン角窓)
 - カテゴリーD(ツイン丸窓)
 - カテゴリーE(ツイン内側)
 - カテゴリーF(トリプル内側)
 - カテゴリーG(シングル丸窓)

客室タイプ	客室の設備	広さ	デッキ
G シングル丸窓	窓側(丸窓)、シングルベッド、シャワー付	9~10m ²	4
F トリプル内側	内側、ダブルベッド又はツインベッドと折りたたみ式シングルベッド、シッティングエリア、バスタブ付	18~21m ²	5
E ツイン内側	内側、ダブルベッド又はツインベッド、シッティングエリア、バスタブ付	18~21m ²	5
D ツイン丸窓	窓側(丸窓)、ツインベッド、シャワー付	11~12m ²	4
C ツイン角窓	窓側(角窓)、ツインベッド、シャワー付	12~13m ²	5
B パノラマスイート角窓	窓側(角窓)、ダブルベッド又はツインベッド、ソファベッド、シッティングエリア、シャワー付 ※部分的に視界が遮られています。 ※トリプル客室としても利用できます。	20~23m ²	7、8
A パノラマスイート角窓	窓側(角窓)、ダブルベッド又はツインベッド、シッティングエリア、シャワー付	19~24m ²	5
PS プレミアム・スイート	窓側(角窓)、ダブルベッド又はツインベッド、シャワー付 ※客室はリビングルームとベッドルームの二間からなります。	35m ²	5

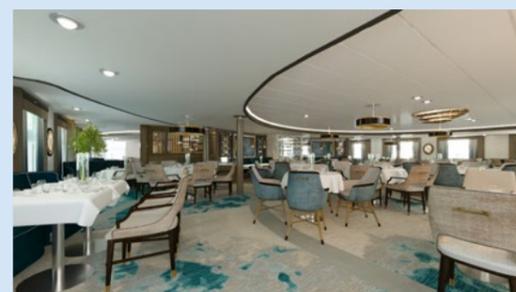
オーシャン・ヴィクトリー

アイスクラス1Aに認定されたオーシャン・ヴィクトリーは、頑丈な構造とX-Bow®-インフィニティクラスにより、探検クルーズに最適な小型客船です。この客船は、新世代の低エネルギー船の1つで、4基のディーゼルエンジンと2基の電気エンジンで速度と燃料消費を最適化するためにすべて電子制御されています。

本船には、合計92室の快適なキャビンがあり、その全てが海側に面しています。(90%のキャビンは、バルコニー付)。船内には、幾つかのレストン、ウェルネスエリア、バー、オープンデッキのダイニング設備、モダンなレクチャー・ラウンジなどの施設を整えています。本船は環境に優しい、グリーン・イニシアチブ・プログラムを実施することで、お客様に絶対的な快適さと持続可能性の両方を保証します。



展望ラウンジ



レストラン

■主な施設

レストラン、レクチャーシアター（メインラウンジ）、展望ラウンジ、バーラウンジ、バーベキュー・デッキ、スペシャリティ・レストラン、図書室、ギフトショップ、レセプション、フィットネス、マッドルーム、ジム&ウェルネス

■客室の主な設備

テレビ、金庫、温度調節装置、内線電話、ヘアドライヤー



A ジュニア・スイート



C バルコニー・スイート



D アルバトロス・スイート



E フレンチバルコニー・スイート



客室のご案内

G シングル (3デッキ)

広さ:18㎡
窓側(丸窓)、ダブルベッド、シャワー付
マッドルームの近くにあるキャビンで、ソディアックポートの乗船および下船時に、乗り場に簡単にアクセスできます。



F トリプル (3デッキ)

広さ:22㎡
窓側(丸窓)、ツインベッドとソファベッド、シャワー付マッドルームの近くにあるキャビンで、ソディアックポートの乗船および下船時に、乗り場に簡単にアクセスできます。



E フレンチバルコニー・スイート (7デッキ)

広さ:16㎡
フレンチバルコニー、シングルベッド2台又はダブルベッド、シャワー付
※床から天井までの窓は、開閉ができます。



D アルバトロス・ステート (3,4デッキ)

広さ:22㎡
窓側(丸窓)、シングルベッド2台又はダブルベッド、シャワー付マッドルームの近くにあるキャビンで、ソディアックポートの乗船および下船時に、乗り場に簡単にアクセスできます。



C バルコニー・ステート (4,6デッキ)

広さ:24㎡
バルコニー、シングルベッド2台又はダブルベッド、シャワー付
家族で旅行する場合、ソファを子供向けのベッドとして使用できます。
コネクティングドア付きの2つのキャビンを予約したい場合、このカテゴリーが便利です。



B2 バルコニー・スイート (4,6デッキ)

広さ:28㎡
バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シーティングエリア、シャワー付



B1 バルコニー・スイート (4デッキ)

広さ:35㎡
バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シーティングエリア、シャワー付



A ジュニア・スイート (7デッキ)

広さ:42㎡
バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、ソファベッド、シーティングエリア、シャワー付
船の高い位置から素晴らしい眺望をお楽しみ頂けます。3名様までご利用頂けます。



PS プレミアム・スイート (4デッキ)

広さ:45㎡
バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、ソファベッド、テーブルと椅子、シャワー付
リビングとベッドルームの間からなり、バスルームは広々としています。



シップデータ

- 就航年:2021年11月
- 全長:104.4m
- 乗客定員:189名
- アイスクラス:1A/PC6
- 総トン数:8,500トン
- 全幅:18.4m
- 乗組員:100名
- 航海速度(海水域):15.5ノット

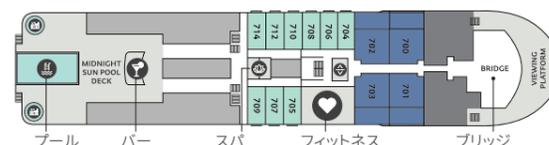
9
デッキ



8
デッキ



7
デッキ



6
デッキ



5
デッキ



4
デッキ



3
デッキ



- G シングル
- D アルバトロス・ステート
- B1 バルコニー・スイート
- F トリプル
- C バルコニー・ステート
- A ジュニア・スイート
- E フレンチバルコニー・スイート
- B2 バルコニー・スイート
- PS プレミアム・スイート

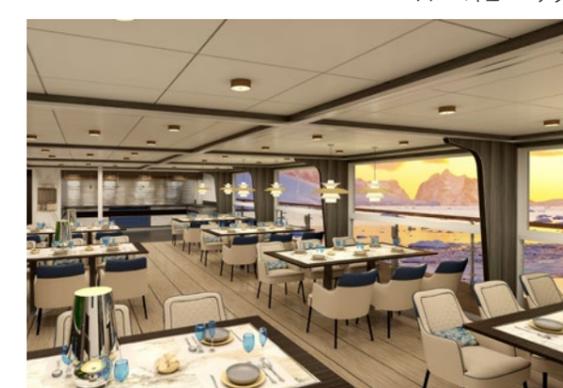
客室タイプ	客室の設備	広さ	デッキ
G シングル	窓側(丸窓)、ダブルベッド、シャワー付	18㎡	3
F トリプル	窓側(丸窓)、ツインベッド又はダブルベッド、ソファベッド、シャワー付	22㎡	3
E フレンチバルコニー・スイート	フレンチバルコニー(床から天井までの窓が開閉できます)ツインベッド又はダブルベッド、シャワー付	16㎡	7
D アルバトロス・ステート	窓側(丸窓)、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー付	22㎡	3, 4
C バルコニー・ステート	バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー付	24㎡	4, 6
B2 バルコニー・スイート	バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー、シーティングエリア付	28㎡	4, 6
B1 バルコニー・スイート	バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー、シーティングエリア付	35㎡	4
A ジュニア・スイート	バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー、シーティングエリア付	42㎡	7
PS プレミアム・スイート	バルコニー、ツインベッド又はダブルベッド、シャワー、ソファベッド、椅子、テーブル付 ※客室はリビングルームとベッドルームの間からなります。	45㎡	4



レクチャー・ラウンジ



バーベキュー・デッキ



スペシャリティ・レストラン



開閉式展望デッキ

クルーズインフォメーション



● ソディアック・ランディング

私達の探検クルーズの特徴の1つは、ソディアックポート（堅牢なエンジン付きゴムボート）での上陸とソディアッククルージングです。ソディアック社のソディアックポートは、頑丈で安全な小型船舶として、高い評価を得ています。これらのポートは浅い喫水と優れた安定性を誇っています。ソディアックポートは、プロ仕様で最高品質の船外機を装備していますが、その設計は環境への影響を最小限に抑えています。

オーシャン・ヴィクトリーには、**18隻のソディアックポートが搭載**されています。

オーシャン・アトランティックには、**20隻のソディアックポートが搭載**されています。

ソディアックポートは地球最後のフロンティアに無制限のアクセスを提供するように設計されています。ソディアックポートで遠隔の海岸に上陸したり、海岸線に沿ってのクルージングではクジラやアザラシ、ペンギン、海鳥に遭遇することがあります。また、氷山に手の届く範囲まで接近したり1世紀以上前に探検家が発見した大地に足を踏み入れる事ができます。

安全と快適さは私たちの最優先事項です。エキスペディション・リーダーは、慎重に天候や海象、氷などを考慮して、できるだけ多くのソディアックポートでの活動を計画します。いずれの場合でも、最終的にその可能性をエキスペディション・リーダーが決定します。上陸には安全が最優先されます。すべてのお客様は必須の「安全なソディアックポートの利用方法について」のレクチャーを受けます。また、ソディアックポート乗船にはライフジャケットの着用が常に必須です。

ソディアックポートに乗船中は、両手を空けた状態でなければならないため、個人用のカメラまたは双眼鏡を海水の飛沫から保護するために防水バッグの使用を強くお勧めします。健康者にとっては、ソディアックポートの利用は、簡単に快適ですが、身体に障害のある場合は、困難な場合があります。

● 上陸及びエクスカージョンのルール

上陸の際、ユニークな自然に深い敬意を示すことは非常に重要です。そして節度を持った行動をお願いします。旅先では足跡だけを残し、思い出だけを持ち帰ってください。真の野生の中では、私たちの周りの野生生物や気象条件に特に注意を払う必要があるため、常にグループと一緒にいるようお願いします。勝手に歩き回る事は、固く禁じられています。厳密に安全規則の遵守をお願いいたします。

● 旅程とプログラムの変更

探検クルーズは世界で最も人里離れた地域への旅行のため、自然により左右されます。探検クルーズ毎に旅程を計画していますが、ゲストとスタッフの安全を確保するためにルートの変更を余儀なくされる場合があります。予めご了承ください。



● 船内でのブリーフィング

エキスペディション・リーダーは、定期的にブリーフィングを開催し、旅程のハイライトやエクスカージョン、重要なインフォメーションなどについてご案内いたします。

● 船内の安全とセキュリティ

アルバトロス・エキスペディションズ社の客船は、すべての安全規制に準拠しており、極地環境での航海に適した耐氷船です。客船に乗船すると、出港前に必須の説明会と避難訓練があります。セキュリティ情報、船内生活に関する詳細や主要な担当者を紹介いたします。また、安全装置がどこにあり、どのように使用されているかご案内いたします。各キャビンには救命胴衣が装備されています。一度、本船の緊急救助計画をよくお読みください。

● 環境

世界で最も手付かずの環境である極地地域でのクルーズのツアーオペレーターとして、私たちは環境への意識と持続可能性を常に重視しています。私たちの最優先事項の1つは、環境を保護し、CO2の排出量を最小限に抑えることです。クルーズ中のすべての廃棄物は、船内で保管し、本土に戻った後、陸上で廃棄物を処分します。独特な自然に深い敬意を払い、モットーに従って行動してください。足跡だけ残して、思い出だけ持ち帰るようお願いします。

● 船内での言語

船内での公用語は、英語です。但し、アルバトロス・エキスペディションズ社のエキスペディション・リーダーと乗組員は、様々な言語に精通しています。母国語でのコミュニケーションを希望する大きなグループがいる場合は、そのニーズに合わせて特別な手配を行います。

● 船内チップ

探検クルーズの最後に客船の乗組員にチップを渡すのが、国際的な慣例です。船内チップは乗組員の間で配分されます。船内チップは任意ですが、ガイドラインとしては、お客様一人に付、1日当たりUS\$13.5です。(例えば10日間のクルーズの場合US\$13.5×10日間=US\$135) お客様が承認した船内チップの金額はお客様の船内口座に計上されます。

● クルーズカード / 支払い / クレジットカード

乗船時に、常に携帯しておく必要のあるクルーズカードをお渡し致します。このカードは、船内での支払い手段（船内ショップを除く）、キーカード、身分証明書としても使用されます。船内バー、電話、ランドリーなどの費用はすべて、お客様の船内口座に計上されます。個人の船内口座を有効にするには、ビザ、マスター、アメックスなどのクレジットカードを登録していただく必要があります。または、現金で決済する場合には、デポジットとして米ドル又はユーロの現金をお預かりいたします。航海の終わりに、お客様の船内口座は、クレジットカードまたは、現金で精算されます。乗船前または乗船後に現地通貨が必要な場合がありますので、国際空港にご到着の際に、現地通貨へ少額の両替をお勧めします。尚、船内に両替所はありません。また、現地の多くのショップやレストランでは、クレジットカードを利用する事ができます。大きな港や都市では、ATMから現金を引き出せる可能性があります。乗組員への船内チップは、お客様が承認した金額が、お客様の船内口座に請求されます。お客様の船内口座は、主要なクレジットカード（ビザ、マスター、アメックス）で有効化できます。請求書に関する件は、船内のホテルマネージャーにお問合せください。

● パスポート / ビザ

お客様は、旅行期間中、該当するパスポートとビザの要件を確実に満たす必要があります。パスポートは、オーシャン・ヴィクトリーを利用するすべての旅行で有効な唯一の身分証明書です。パスポートの有効残存期間は、「日本帰国時6ヶ月以上有効なもの」で、また、パスポートに記載された名前は、すべての旅行書類に記載された名前と同じでなければなりません。旅行書類が不十分なために発生した費用は、お客様の責任となりますのでご注意ください。パスポートは、本船に乗船の際、出入国手続きのため、レセプションデスクでお預かりし、最終日にお返しいたします。ツアー開始前に、必要な書類は、コピーを取っておくことをお勧めいたします。

● ドレスコード

船内のドレスコードはカジュアルです。様々な気象条件に適応するためには、適切な衣類を着用する事がより重要となります。快適で通気性があり、防水と防風性のある衣類をお勧めいたします。また、手袋や保温性のある下着、丈夫な履物もご持参ください。船長主催のウエルカム・カクテルやフェアウエルカム・カクテルの際には、スマートカジュアルでドレススタイルの服装をおすすめいたします。

● インターネット / 電話

私達は、世界中の遠隔地を航海します。アクセス可能な場合、インターネットアクセスを追加料金でご利用いただけます。航路沿いの一部地域で、携帯電話の受信が可能な場合があります。詳細については、携帯電話事業者にお問い合わせください。



い合わせください。インターネット代金は、客室内のインフォメーションフォルダーに掲載しております。「データローミング」機能が、オフになっていることをご確認ください。



● レセプション

レセプションの営業時間は06:00-23:00です。

● アルバトロス・オーシャンショップ(船内ショップ)

購入可能な品物は異なりますが、実用的な暖かい衣類の他、お土産、ローカル・アート、ポストカードなどを手頃な価格で販売しています。石鹸や歯磨き粉等の日用品も取り揃えています。

● 健康 / 救急医療

私たちの客船には簡単な治療に必要な機器と医薬品を備えた小さな診療所があります。診療所には、英語を話す医師と看護師が常駐しています。重大な事故が発生した場合は、最寄りの病院に連絡します。全てのお客様は、海外旅行保険に加入している必要があります。探検クルーズに参加する為には、個人のフィットネス(健康的観点)に関する公式の要件はありませんが、他の人の助けなしに船内や陸上での行動が出来なければなりません。客船には、車椅子対応のキャビン(客室)はありません。安全上の理由から、探検クルーズには妊娠24週目までであれば参加は可能です。妊娠されている場合には診断書の提出が必要となります。

● 船酔い / フィンスタビライザー

客船には、船体の横揺れ(ローリング)を軽減したり防止したりする装置、フィンスタビライザーが装備されています。探検クルーズは、遠隔地でおこなわれます。また、荒れた海や大きな波など、環境の変化や気候パターンに定期的に遭遇する可能性もあります。船酔いを起こしやすい場合は、旅行出発前に医師に相談の上、酔い止め薬をご用意ください。

● 身体障害 / 車椅子の利用について

身体に障害のある方は、同行者と一緒に行動することをお勧めします。船上での行動は、ご自分の事は、ご自身行わなければなりません。乗船・下船時に、岸壁と船内間の通路であるギャングウェイ(舷門)は、個々の障害に応じて、チャレンジが必要となる場合があります。ギャングウェイの傾斜角度は、各港の「潮の満ち引き」によって異なります。安全上の理由により、お客様の陸上ツアーの参加及びソディアックポートへの乗船は、エキスペディション・リーダーの判断でお断りする場合がありますので、エキスペディション・リーダーの指示にしたがってください。探検クルーズの客船は、車椅子の利用には適していません。

● お子様

安全上の理由により、12歳未満のお子様の上陸やソディアッククルージングは、エキスペディション・リーダーの裁量によりその都度決定されます。

● 特別な食事のリクエスト

船内でのすべての食事は、シェフが調理しています。特別な食事要件(食物アレルギー、ある食品・成分を受けつけないこと、健康状態、または宗教上の理由)がある場合は、できるだけ早く、できれば出発の2週間前までにお知らせください。効率的なサービスを確保するために、乗船時、乗務員に食事のリクエストについて再度ご確認ください。



● 喫煙

安全上の理由とゲストと乗組員の健康を守るために、喫煙は屋外デッキの指定された場所でのみ許可されています。船内、キャビン内、またはソディアックポートの近くでの喫煙は禁止されています。自然環境を尊重し、たばこの吸い殻は指定の灰皿に捨ててください。

● ブリッジ(操舵室)

客船のブリッジは、すべての航海および技術プロセスのコントロール・センターとしての重要な役割のため敏感な場所のため、常にお客様がアクセスできることは限りません。条件が許せば、お客様のブリッジ訪問を歓迎いたしますが、船長またはエキスペディション・リーダーの同伴が必要です。



アルバトロス・エクスペディションズ社 旅行条件書

アルバトロス・エクスペディションズは、国際的なクルーズおよびツアーオペレーターです。当社のクルーズに参加する際、お客さまは、確定済みの旅行プログラムおよびクルーズ旅程に記載された訪問国の出入国の資格を有し、必要なビザを取得しているものとみなされます。乗船や下船に必要なパスポート、ビザ、健康診断書その他の渡航書類は全てお客さま自らの責任と負担において取得する必要があります。

お客さまは、チェックインと乗船に必要な時間的余裕をもって、出発の少なくとも120分前までにクルーズターミナルまたは乗船場所に到着するようお願いいたします。乗船券は譲渡できません。すべての客室（キャビン）での喫煙は固く禁じられています。違反者には、追加の清掃費用を含めた5,000米ドルの手数料が請求されます。喫煙は指定された屋外エリアでのみ許可されています。アルバトロス・エクスペディションズの船の航路は、アルバトロス・エクスペディションズが航路契約で規定している条件に準じます。お客様さまにおかれましては、ご出発前にこの情報を確認することをお勧めします。当社へのご連絡や航海に関する情報を確認する必要がある場合は、当社のホームページ（https://albatros-expeditions.com）をご参照いただくか、当社のデンマークオフィスにお問い合わせください。（電話：+45 36 98 97 96）

この文書は、アルバトロス・エクスペディションズによって発行された法的拘束力のある契約であり、旅客はこれを受け入れ、以下に表示される重要な条件に従うものとなります。お客様は乗船前にこの旅行条件書を注意深くお読みください。

重要な注意事項: 特に、アルバトロス・エクスペディションズ、同社の船、代理人および従業員に対する請求権を行使する際のお客さまの権利に関する重要な制限を定める条文1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11および12を注意深くお読みいただき、また、その他、裁判地選択条項、集団訴訟の放棄、責任制限および消滅時効期間に関する規定も併せてお読みください。

契約の重要な条件- 旅客は注意深くお読みください
1. 「旅客」には、この契約に基づいて旅行するすべての人とその相続人および代表者が含まれます。「旅客」という語句は複数形も含み、男性代名詞の使用時には女性代名詞も含まれます。旅客は、本船および航海の性質と特徴を完全に理解していることを表明するものとします。「本船」とは、旅客が乗船する可能性があり、また旅客による請求権の主張の対象となるアルバトロス・エクスペディションズ所有の船舶またはその他船舶を意味します。「キャリアー」とは、アルバトロス・エクスペディションズ、本船、その所有者、運航者、用船者、貸主、およびそれぞれの従業員、協力者、代理店、関連会社、後継者、および譲受人を連带的に意味するものです。本契約には、キャリアーと旅客との関係に適用される条件が記載されています。本契約で明示的に規定されている場合を除き、本契約は、本契約の主題または航海自体に関する他の書面または口頭での表明もしくは契約に優先します。このチケット契約の購入または使用により、旅客が署名したかどうかにかかわらず、旅客自身および本契約に基づいて旅行する他のすべての人物（同行する未成年者や本契約を贈られた人物を含む。）を代表して本契約に同意したものとみなされ、本契約の条件に拘束されます。旅客は本契約を変更できません。

2. 旅客は、本船にて旅行した結果、もしくは本契約に起因または関連して生じるすべての紛争または申し立ては、2014年4月23日に発効したアテネ条約（2002年アテネ改定議定書）に準拠することに同意します。

3. 紛失または損害を被った財産に対する責任の制限:
法律または本契約の他の規定にかかわらず、クルーズに関連して発生した旅客の所有物に対する損失または損害に対するキャリアーの責任は、旅客がアルバトロス・エクスペディションズ（所在地:Tøndergade 16, DK-1752, København, Denmark）宛てに、書面で当該所有物の真の価値を申告し、クルーズの最終支払い日から10日以内にキャリアーに対して当該価値が250米ドルを超えた額についてその1%相当額を手数料として支払わない限り、旅客ひとりあたり250米ドルに制限されます。キャリアーは、独自の裁量で旅客による申告を拒否する権利を有します。その場合、キャリアーの責任は、その申告額に制限されるものの、5,000米ドルを超えないものとします。キャリアーは、商売道具、家庭用品、壊れ易いまたは貴重な物品、貴金属、宝石、書類、流通証券その他の貴重品を含むがこれらに限定されない物品を荷物として輸送いたしません。各旅客は、本保証に違反してキャリアーに持ち込まれた品目の紛失または損傷に対してキャリアーの一切の責任を免除します。キャリアーは、預かり書と引き換えに本船上でキャリアーが保管のために預からない限り、荷物または所有物の通常の損耗、宝飾品、現金、流通手形、写真/電子機器、医療または娯楽用機器、入れ歯などのデンタル用品、眼鏡、医薬品その他の貴重品の紛失または損傷に対していかなる場合でも責任を負わないものとします。（本船は貴重品の預け入れをおこなっておりません。）。また、預託された貴重品の紛失または損傷が発生しても、キャリアーの責任は、この段落内前段に定める補償金額を超えないものとします。また、キャリアーは旅客が上陸、ゾディアックボートでのクルーズや寄港地観光その他のクルーズ・プログラムに関連した移動の際に生じた旅客の所持品の紛失または損傷についても責任を負いません。

4. 責任の制限-人身傷害:
キャリアーはいかなる状況下でのあらゆる種類の感情的苦痛、精神的苦痛や心理的傷害に対して、かような損害が身体的傷害の結果でもなくキャリアーによって意図的に与えられたものでもない場合、一切の責任を負いません。前文の内容を制限することなく、キャリアーは旅客に対するすべての結果的、偶発的、懲罰的または処罰的損害について一切の責任を負わないものとします。アルバトロス・エクスペディションズは旅客に次のことをお知らせいたします。この航海は地球上の辺境地において実施されます。天候、海その他の自然環境に起因する問題が航海の快適性に影響する可能性があり、旅客はこれを認識しているものとみなします。本契約に定めるすべての制限事項および免責事項に加えて、キャリアーまたは本船は、2014年4月23日に発効したアテネ条約（2002年アテネ改定議定書）を含むがこれに限定されない、該当裁判地において利用可能な責任制限または免責を規定する法律の恩恵を受けるものとします。

5. 責任の制限-寄港地観光およびエクスペディション・プログラム:
クルーズにおいてキャリアーが提供するエクスペディション・プログラムまたは寄港地観光プログラムに参加している間、遠隔地での活動、動物および海洋生物、天災、事故や病気を含むがこれに限定されない特定のリスクおよび危険が発生する可能性があります。キャリアーは、エクスペディションまたは寄港地観光プログラムに含まれるアクティビティに関して提供するいかなる情報の正確性についても一切の責任を負わず、また、特定の旅客に関する観光またはアクティビティの適合性を判断または保証することはできません。キャリアーが提供するエクスペディションまたはアクティビティに参加するすべての旅客は、自身の安全、行動と健康状態を考慮したうえでアクティビティの適合性について独自の判断を行う責任を受け入れ、自己の責任においてのみ参加することに同意します。参加する前に、該当する利用可能な情報説明会に出席することが必須です。上記に基づいて、参加する各旅客は、クルーズに含まれる、またはオプションとして用意されるあらゆるアクティビティ、観光およびエクスペディションに関連するリスクを引き受け、キャリアーおよびエクスペディション・チームのメンバーを、前述のアクティビティへの参加から生じる可能性のあるすべての責任、訴訟、請求および要求から免責し防御するものとします。

6. 消滅時効期間-財産損害請求:
キャリアーは、旅客による個人の財産に関する損害賠償請求に対しては、旅客が本船を下船してから45日以内にキャリアーの事務所（所在地:Tøndergade 16, DK-1752, København V, Denmark）宛てに書面にて請求が提出され、受領されない限り、責任を負わないものとします。

7. 消滅時効期間-人身傷害-死亡保険金請求:
キャリアーは、旅客による死亡または人身傷害に対する請求に対しては、当該死亡または負傷が発生した日から6か月以内にキャリアーの事務所（所在地:Tøndergade 16, DK-1752, København V, Denmark）宛てに書面にて請求が提出され、受領されない限り、責任を負わないものとします。

8. 消滅時効期間-訴訟:
死亡または負傷が発生した日から1年以内に開始されない限り、旅客の死亡または負傷に関する訴訟および法的措置は維持できません。人身傷害または死亡以外の賠償請求の訴訟は、かかる訴訟原因や損失が発生した日から6か月以内に開始されない限り維持できません。

9. 裁判地選択条項:
旅客または荷送人とキャリアーとは、本契約および関連する輸送に起因し、あるいは関連して生じるすべての請求、紛争および問題は、デンマーク海事商事高等裁判所（所在地:Amalgiegade 35,2.sal, 1256 København K., Denmark）もしくは代替裁判所としてコペンハーゲン市裁判所（所在地: Domhuset, Nytorv Domhuset, 1450 København K., Denmark）またはフレゼレクスベア自治区の裁判所（所在地:Howitzvej 32, 2000, Frederiksberg, Denmark）において訴訟提起され、争われることに同意します。

10. 集団訴訟救済措置の放棄:
旅客は、旅客個人の能力の範囲内でのみキャリアーに対する告訴を行うことができることに同意します。適用先に別段の定めがある場合でも、旅客は、キャリアー、船舶または輸送に対しては、集団訴訟の一員もしくは集団訴訟または代表訴訟の一部としてではなく、旅客個人としてのみ訴訟を起こすことに同意し、旅客が集団訴訟に参加することを認める法律を放棄することに明示的に同意します。

11. 本契約のある段落、条項または規定の違法性もしくは無効性は他の段落、条項または規定の効力に影響を与え、あるいはこれを無効化することはできません。

12. キャリアーの管理下でない料金とスケジュールは、予告なしに変更される場合があり、このような変更によって旅客、積荷または荷主が被った損害に対してキャリアーは一切の責任を負いません。

13. この航路契約は、記名された旅客に対して、指定された日付と船舶または代替船舶についてのみ有効であり、譲渡することはできません。

14. 旅行代理店:
旅客は、本契約の発行に関連して自らが利用する旅行代理店は、あくまでも旅客自身の代理人であり、キャリアーは、当該旅行代理店によるいかなる表明または発言に対しても何ら責任を負わないことを承認し、確認します。旅客は、キャリアーに対して旅行代金についての責任を負うものとします。旅客は、旅行代理店による本契約もしくはその他の情報または通知の受領は、代理店による当該受領日をもって旅客自身が受領したとみなされることを理解し、同意します。旅客は、キャリアーが旅行代理店の財政状態やインテグリティ（企業としての誠実さ）について責任を負うものではないことを確認します。

15. (i) 規制物質-武器:
いかなる場合においても、旅客は、キャリアーの書面による許可なしに、規制物質、生きた動物、あらゆる種類の武器、銃器、または爆発物を船内に持ち込まないものとします。
(ii) 食品、農産物、飲料、酒:
(クーラーに入っているかどうかを問いません。)、農産物、またはアルコール飲料を含むあらゆる種類の飲料を船内に持ち込むことはできません。キャリアーは、旅客に対し、キャリアーが危険、有害または不適切とみなす品目の持ち込みを拒否する権利を留保します。禁止品目やキャリアーの独自の裁量において不適切とみなされる品目は、乗船時または航海中に発見された場合、即時に旅客より没収されまたは船舶から除去されます。没収された品目や除去された品目はキャリアーによって処分されるか、あるいは関係当局に引き渡されます。

16. 身体障害/車いす:
船舶の建造および運用において義務付けられた安全要件によって、船内の

多くの場所では自由な動きが制限されます。その結果、陸上での基準に照らし合わせると、本船は障害を持つ人や車椅子を使用する人には適していません。この点においては、航行中の船舶の予想される自然な動きを考慮する必要があります。そのような条件を受け入れる能力について疑問がある旅客は、本船での旅行を見合わせることをお勧めします。キャリアーは、独自の判断で、本船での旅行に適さない者、または本船が提供できる範囲を超える注意を必要とする者への乗船を拒否または取り消す権利を留保します。

17. 医療従事者:
洋上の航海という性質上、医療サービスの提供が制限または遅れる可能性があり、さらに洋上または本船が航行するすべての場所において本船からの医療避難ができない場合があります。本船には医師または看護師、あるいはその両方が同乗します。同乗する医療関係者による医療サービスは、旅客の便宜のためにのみ提供されるものであり、病状を持つ旅客による旅行を可能とするためではありません。本船には、レントゲン装置や病院施設はありません。同乗する医師及び看護師は独立した請負業者であり、旅客の便宜のためにのみ乗船して旅客を直接診察するもので、キャリアーの代理人または代表者として行動するとは見なされないものとします。キャリアーは、治療、治療の失敗、診断、誤診、実際のまたは疑わしい医療過誤、忠告、診察その他の医療従事者が提供するサービスに対していかなる責任を負いません。キャリアーは医療サービスを提供いたしません。旅客は、医療措置、医療搬送、または医療避難の費用を含む、要求されたあるいは必要となったすべての医療費を支払うものとし、また、キャリアーが旅客に代わって負担した必要な医療措置、医療搬送、または医療避難の費用をキャリアーに弁済するものとします。

18. 身分証明書:
旅客は、確定済みの旅行プログラムまたはクルーズにおいて訪問する国への出入国を行う資格を有すること、および適宜必要なビザを取得したことを保証するものとします。出入国に必要なパスポート、ビザ、健康診断書その他の渡航書類は、旅客自らの責任と負担において取得する必要があります。旅客は、自らの責任において必要な渡航書類を判断する義務があります。キャリアーは、航海に必要なすべての渡航書類を所持していない旅客の乗船を拒否する権利を留保します。旅客が適切な渡航書類を所持していないため乗船が拒否された場合、キャリアーは当該旅客の旅行代金を返金する義務を負わないものとします。旅客、または未成年者の場合その保護者は、入管、税関または物品税や手数料に関する要件を含む法律または規制を遵守しなかったことによって、キャリアーが政府、政府当局、または港より課された罰金または罰則について、キャリアーに責任を負うものとなります。

19. キャンセル、キャリアーによる旅程変更または振替:
キャリアーは、理由を問わず、いつでも予告なしに、予定された航路、寄港地、目的地、宿泊施設、または船内や船外でのアクティビティをキャンセル、繰り上げ、延期または変更すること、あるいは別の船舶や寄港地、目的地、宿泊またはアクティビティに振り替えることができます。キャリアーは、かかるキャンセル、繰り上げ、延期、振替または変更について、旅客からの損失、補償または払い戻しを含むがこれらに限定されない、いかなる請求についても責任を負わないものとします。
限定事項ではなくあくまでも一例としてですが、キャリアーは、何ら責任を負うことなく、予定されたいかなる航行をも変更することができ、また、戦闘、妨害、気象条件、労働争議、船舶または陸上でのストライキ、本船の故障、混雑、入渠（にゆうきよ）困難、医療上または救命上の緊急事態その他のあらゆる原因によって、当該航海もしくは乗客やその財産が阻害され、あるいは安全が脅かされる可能性があると判断した場合、旅客およびその財産を任意の港に下船させることができます。キャリアーは、政府機関またはそれに準じる権威をもって行動する政府関係者によって与えられたいかなる命令、勧告または指示をも遵守する権利を有し、その場合、旅客に対して責任、補償または返金請求を主張する権利を認める本契約の違反とはみなされないものとします。

20. 本契約のいずれかの条項が何らかの理由で法的強制力がないと判断された場合、当該条項は本契約から分離され、本契約の残りの全ての条項は完全なる効力を持ち続けます。

21. 子供と未成年者の乗船:
18歳未満の未成年者には、航海中は、親または21歳以上の責任ある大人が同じ客室に滞在し、寄港地観光の際には同伴する必要があります。未成年者が親の同伴なしで旅行する場合は、親または法定後見人が署名した子供の旅行同意書を、渡航書類の送付までにアルバトロス・エクスペディションズに対して提出する必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、8歳未満の子供（体重29 kg、身長1.2m未満）を乗船させることができません。アルバトロス・エクスペディションズは8歳以上の子供の乗船を受け入れてはおりませんが、船内でのチャイルドケアや子供向けの特別なプログラムはご用意がございません。さらに、アルバトロス・エクスペディションズの寄港地観光やボートでの輸送サービスでは、子供用の安全ハーネスと座席装置は提供されません。お子様を安全に固定するための互換性のある機材が当該船舶に備わっている場合、旅客は、安全規格に適合した自前の安全ハーネスと座席機器を使用できます。その場合、旅客が用意した機器の保証はされなため、アルバトロス・エクスペディションズは、安全上の理由から、寄港地観光やボートでの輸送サービスで8歳以上14歳未満の子供の参加を拒否する権利を留保します。南極航海の場合、アルバトロス・エクスペディションズは、子供が12歳以上であることを推奨しており、各上陸の際と船内では常時、大人が必要同伴する必要があります。旅客は、船内でのアルコールの摂取または購入には、21歳以上である必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、独自の判断において、泥酔状態にあり、他の旅客および船の乗組員の健康と安全に対するリスクがある とみなされる人物への酒類の提供を拒否する権利を留保します。

22. 喫煙に関する方針:
喫煙は指定された屋外エリアでのみ許可されています。船内およびすべての

客室内での喫煙は固く禁じられています。違反者には、追加の清掃費用を含めた最大5,000米ドルの手数料が請求されます。また、旅客が下船後に喫煙違反が判明した場合、当社は旅客のクレジットカード／デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

23. 物的損害に関する方針:
当社は、旅客による船の備品または構造に対する故意、過失または無謀な行為によって生じた損壊を修理する費用を当該旅客に請求する権利を留保します。また、旅客が下船後にこのような損壊が判明した場合、当社は旅客のクレジットカード／デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

24. 資産の持ち去りに関する方針:
当社は、旅客が当社の同意なく船舶から持ち去った物品を補充する費用を当該旅客に対して請求する権利を留保します。請求される費用は、送料を含めて持ち去られた物品の補充に掛かった総額となります。また、旅客が下船後に物品の持ち去りが判明した場合、当社は旅客のクレジットカード／デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

25. 写真 /ビデオ:
キャリアーは、商業活動、広告、販売促進、宣伝などの目的で、旅客に対して何ら補償することなく、旅客の写真、ビデオその他の視覚的描写をあらゆる態様のあらゆる視覚媒体に掲出・表示する独自の権利を有します。関連するすべての権利、所有権、および利益（その中のすべての著作権を含む）はキャリアーに帰属し、旅客または旅客からの権利や利益を取得した者によるいかなる請求も受けないものとします。

26. 極地での旅行においては、精神的傷害、身体傷害や物的損害および致死を含むリスクと傷害を負う可能性がつきものです。旅客はこれを理解し、極地方への旅行から生じるあらゆる問題に関連するアルバトロス・エクスペディションズの責任を免除するものとします。

27. 旅客は、船長およびキャリアーのエクスペディション・スタッフによるすべての指示に従うものとします。これらの指示には、ゾディアックボートの乗降、キャリアーの船上での火災および避難訓練が含まれる場合があります。旅客は、船長またはエクスペディション・スタッフが発表するすべての必須訓練および指導に参加することに同意します。旅客は、航海中は常にエクスペディション・リーダーのガイドラインに従うことに同意します。旅客は、南極大陸の国際南極ツアーオペレーター協会（IAATO）の南極訪問者ガイドラインについて学び、航海の開始時にキャリアーよりレクチャーを受けます。

28. 販売代理店が提示した旅程はアルバトロス・エクスペディションズが予定する旅程ですが、旅客は、天候、海象、氷および政府規制の状況に応じて、アルバトロス・エクスペディションズと船長が旅程を適宜変更する完全な権限を持つことをあらかじめご了承ください。

29. この航海に参加するすべての旅客は、治療、救援者費用、傷害死亡、傷害後遺障害を含む3千万円以上のセットタイプの海外旅行保険への加入が参加条件です。船内でエクスペディション・チームが要求した場合に提示できるよう海外旅行保険の証券の持参をお願いいたします。医療保険は、旅客が抱えている既存の健康問題をすべてカバーしている必要があります。また、旅行する地域での医療と医療避難をカバーしている必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、この航海中に旅客に生じる医療上または健康上の問題について一切責任を負いません。緊急医療が必要な状況の場合、アルバトロス・エクスペディションズは、治療と避難を実施できる最も近い場所を探します。船長、医療スタッフおよびアルバトロス・エクスペディションズのエクスペディション・リーダーが協議して当該緊急医療事態に伴う行動を決定するものとし、旅客は本クルーズ出発前にこの条件に同意するものとします。

30. 旅客は、アルバトロス・エクスペディションズが実施している方法で南極に旅行する場合、階段が濡れた状態と乾燥した状態の両方でゾディアックボートに乗下船すること、およびゾディアックボートでの移動においては衣服や旅客の手持ち品が海水と接触することを了承しているものとします。

31. アルバトロス・エクスペディションズは、販売代理店が言及した旅程に対してのみ責任を負います。アルバトロス・エクスペディションズは、このチケットに関連して販売または広告された他のいかなるサービスについても責任を負いません。したがって、アルバトロス・エクスペディションズは、このチケットに関連して旅行代理店、旅行クラブ、または旅行ウェブサイトの販売されたいかなるパッケージ旅行商品についても一切の責任を負いません。

■支払条件	
申込金	クルーズ代金の25%です。
残金	クルーズ代金の75%クルーズ開始日の91日前までにお支払い願います。

■取送料:		
	取消日	取送料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	予約時から181日前まで	US\$ 1,200（1室に付）
	180日前から91日前まで	クルーズ代金の25%
	90日前から当日まで	クルーズ代金の100%
	旅行開始後、無連絡不参加	クルーズ代金の100%

■その他の条件
名義変更は、残金の支払い前の名義変更の場合は、US\$ 125
残金支払い後の名義変更の場合は、US\$ 250 + 但し、航空券が含まれているクルーズの場合は、航空会社の費用が別途必要です。

この旅行条件書は、「アルバトロス・エクスペディションズ社の条件書（英文）」を日本語に翻訳したものです。すべてにおいて英文が優先します。

ご案内

■ クルーズ料金について

- (1)パンフレット記載の代金はすべてUS \$で表示されています。
- (2)代金は、日本円でお支払いいただきます。
- (3)為替レートは、請求書発行日の銀行キャッシュセリングレート(CASH S.)を適用致します。
※為替レートは日々変動いたしますので、予約時にご確認ください。

■ 申込金 / 申込金は、クルーズ代金の25%です。

但し、US\$ 1,200に満たない場合には、US\$ 1,200が申込金となります。

■ 残 金 / 残金は、ご旅行出発の100日前までにお支払いいただきます。

■ 取消料

取消日	取消料	
旅行開始日の前日から起算して	予約時から181日前まで 180日前から91日前まで 90日前から当日まで	US\$ 1,200 (1室に付) クルーズ代金の25% クルーズ代金の100%
旅行開始後、無連絡不参加		クルーズ代金の100%

※クルーズ旅行取消費用担保特約(キャンセル保険)に加入する事をおすすめいたします。

■ シングル利用料金(ツイン客室をお一人様でご利用する場合の追加料金)

客船名	シングル利用料金(全ての客室タイプ)
オーシャン・アトランティック	2名1室代金の175%
オーシャン・ヴィクトリー	2名1室代金の175%

■ 相部屋でのご予約はできません。

■ トリプル客室は、3名様でご予約の場合のみご利用頂けます。

■ パスポートの有効残存期間について

全てのクルーズは「**日本帰国時6ヶ月以上有効**」なパスポートが必要です。

■ クルーズ料金に含まれるもの

- ・クルーズ中、船内での宿泊
- ・旅程に基づいた上陸観光やゾディアッククルージング
- ・アルバトロス社特製のバルカ(防寒上着)を進呈
- ・ゴム長靴の貸与
- ・エクスペディション・リーダーとチームによる案内とレクチャー
- ・英語を話すエクスペディション・チーム
- ・クルーズ中、船内での全食事(朝食、昼食、アフタヌーンティ、夕食)
- ・24時間無料の紅茶とコーヒー
- ・各種税金
- ・ポートチャージと各種サービスタックス
- ・スペシャル・フォト・ワークショップ
- ・ウエルカムカクテル&フェアウエルカクテル
- ・クルーズ終了後、航海記録、写真、野生生物リストなどが含まれたデジタル・ビジュアル・ジャーナル・リンクへのアクセス

■ クルーズ料金に含まれないもの

- ・旅程に明示されていないエクスカーションやアクティビティ
- ・客室のシングル利用の場合の追加料金と客室のアップグレード
- ・乗船前と下船後の食事
- ・コーヒーと紅茶以外のお飲み物
- ・乗組員に対するの船内チップ(目安:1日につきUS\$ 13.5)
- ・個人的な費用
- ・ウシュアリアまでの交通費
- ・その他、クルーズ代金に「含まれている」と明記されていないもの

南極探検クルーズは、綿密な計画のもとに行われますが、厳しい自然環境の下、天候状況や氷など予期せぬ理由で日程の変更を余儀なくされる場合があります。最善を尽くしてご案内いたしますが、明示した日程はあくまでも概要であって目安としてご参照ください。最終の日程は天候状況や氷の条件によって決定されますので、予めご了承の上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

お申込みから出発まで

ご予約

- ↓ まずは、電話またはEメールでご予約ください。
(持病をお持ちのお客様は、ご予約時にお知らせください)

ご予約の回答

- ↓ ご予約の回答まで数日間要す事があります。(土・日・祝祭日を除きます)ご予約の回答は、電話またはEメールにてご連絡いたします。

申込金と申込書

- ↓ ご予約がOKになりましたら「(1)申込用紙、(2)申込金の請求書」をお送りいたします。
- (1) 申込用紙は、ご記入の上、「パスポートの顔写真が貼られているページのコピー」を添えて同封の返信用封筒にて弊社宛お送りください。
 - (2) 申込金は、弊社指定の銀行口座にお振込みください。申込金は、クルーズ代金の25%です。
 - (3) お支払いは、日本円にてお振込みいただきます。為替レートは、請求書発行日の銀行キャッシュ・セリングレート (CASH S.) を適用いたします。申込金は、クレジットカードでのお支払いはできません。予めご了承ください。

契約の成立

- ↓ 申込用紙と申込金を弊社が受領した時点で契約が成立いたします。

残金のお支払い

- ↓ 残金請求書をお送りいたしますので、ご旅行出発の100日前までに弊社指定の銀行口座にお振込みください。
(注) 割引が適用されている場合、クレジットカードでのお支払いはできません。

契約書類等

- ↓ ご旅行3ヶ月前頃「極地クルーズの契約書類等」をお送りいたしますので、同封の書類をご記入の上、弊社宛ご返送ください。
書類は次の通りです。
- (1) 極地クルーズ契約書
 - (2) 健康アンケート
 - (3) パルカとゴム長靴のオーダーフォーム

乗船書類及び資料の発送

- ↓ ご旅行出発の4~3週間前頃に最終書類を発送します。

ご旅行出発

- ↓ ご旅行出発、感動と浪漫にあふれる南極旅行をお楽しみください。

海外旅行保険の加入のご案内

●海外旅行保険の加入が参加条件となります。

南極探検クルーズでは、人間の住んでいない遠隔地を訪れます。病気が怪我で緊急に治療が必要になった場合、南極から高度な医療設備の整った病院へ搬送するためにチャーター機代などで莫大な費用が発生します。この旅行にご参加頂くお客様は、**海外旅行保険**(治療、救済費用、傷害死亡を含む3千万円以上のセットタイプ)への加入が参加条件となります。尚、クレジットカード付帯の海外旅行保険では、ご旅行をお引き受け出来ません。予めご理解ご了承ください。

●お申込み・お問い合わせは

アルバトロス・エクスペディションズ社 日本地区正規代理店 

 **株式会社クルーズライフ**

日本旅行業協会正会員 観光庁長官登録旅行業第 2054 号
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-10-8 第 3SS ビル 303

TEL **03-6228-3981**

FAX **03-6228-3982**

E-mail **contact@cruiselife.co.jp**

アルバトロス・エクスペディションズ社 旅行条件書

アルバトロス・エクスペディションズの船の航行記録。乗客の乗船パスポートを背景に写す。

アルバトロス・エクスペディションズは、国際的なクルーズおよびツアーオペレーターです。当社のクルーズに参加する際、お客様は、確定済みの旅行プログラムおよびクルーズ旅程に記載された訪問国の出入国の資格を有し、必要なビザを取得しているものとみなされます。乗船や下船に必要なパスポート、ビザ、健康診断書その他の渡航書類は全てお客様さま自らの責任と負担において取得する必要があります。

お客様さまは、チェックインと乗船に必要な時間的余裕をもつて、出発の少なくとも120分前までにクルーズターミナルまたは乗船場所に到着するようお願いいたします。乗船券は譲渡できません。

すべての客室（キャビン）での喫煙は固く禁じられています。違反者には、追加の清掃費用を含めた5,000米ドルの手料が請求されます。喫煙は指定された屋外エリアでのみ許可されています。

アルバトロス・エクスペディションズの船の航路は、アルバトロス・エクスペディションズが航路契約で規定している条件に準じます。お客様さまにおかれましては、ご出発前にこの情報を確認することをお勧めします。当社へのご連絡や航海に関する情報を確認する必要がある場合は、当社のホームページ（https://albatros-expeditions.com）をご参照いただくか、当社のデンマークオフィスにお問い合わせください。（電話:+45 36 98 97 96）

この文書は、アルバトロス・エクスペディションズによって発行された法的拘束力のある契約であり、旅客はこれを受け入れ、以下に表示される重要な条件に従うものとなります。お客様は、乗船前にこの旅行条件書を注意深くお読みください。

重要な注意事項:特に、アルバトロス・エクスペディションズ、同社の船、代理人および従業員に対する請求権を行使する際のお客様ごまの権利に関する重要な制限を定める条文1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11および12を注意深くお読みください。また、その他、裁判地選択条項、集団訴訟の放棄、責任制限および消滅時効期間に関する規定も併せてお読みください。

契約の重要な条件- 旅客は注意深くお読みください

1. 「旅客」には、この契約に基づいて旅行するすべての人とその相続人および代表者が含まれます。「旅客」という語句は複数形も含み、男性代名詞の使用時には女性代名詞も含まれます。旅客は、本船および航海の性質と特徴を完全に理解していることを表明するものとなります。「本船」とは、旅客が乗船する可能性があり、また旅客による請求権の主張の対象となるアルバトロス・エクスペディションズ所有の船舶またはその他船舶を意味します。「キャリアー」とは、アルバトロス・エクスペディションズ、本船、その所有者、運航者、用船者、賃主、およびそれらの従業員、協力者、代理店、関連会社、後継者、および譲受人を連带的に意味するものです。本契約には、キャリアーと旅客との関係に適用される条件が記載されています。本契約で明示的に規定されている場合を除き、本契約は、本契約の主題または航海自体に関する他の書面または口頭での表明もしくは契約に優先します。このチャット契約の購入または使用により、旅客が署名したかどうかにかかわらず、旅客自身および本契約に基づいて旅行する他のすべての人物（同行する未成年者や本契約を贈られた人物を含む。）を代表して本契約に同意したものとみなされ、本契約の条件に拘束されます。旅客は本契約を変更できません。

2. 旅客は、本船にて旅行した結果、もしくは本契約に起因または関連して生じるすべての紛争または申し立ては、2014年4月23日に発効したアテネ条約（2002年アテネ改定議定書）に準拠することに同意します。

3. 紛失または損害を被った財産に対する責任の制限:

法律または本契約の他の規定にかかわらず、クルーズに関連して発生した旅客の所有物に対する損失または損害に対するキャリアーの責任は、旅客がアルバトロス・エクスペディションズ（所在地: Tøndergade 16, DK-1752, København, Denmark）宛てに、書面当該所有物の真の価値を申告し、クルーズの最終支払い日から10日以内にキャリアーに対して当該価値が250米国ドルを超えた額についてその1%相当額を手数料として支払わない限り、旅客ひとりあたり250米国ドルに制限されます。キャリアーは、独自の裁量で旅客による申告を拒否する権利を有します。その場合、キャリアーの責任は、その申告額に制限されるものの、5,000米国ドルを超えるものとしまず。

キャリアーは、商売道具、家庭用品、壊れ易いまたは貴重な物品、貴金属、宝石、書類、流通証券その他の貴重品を含むがこれらに限定されない物品を荷物として輸送いたしません。

各旅客は、本保証に違反してキャリアーに持ち込まれた品目の紛失または損傷に対してキャリアーの一切の責任を免除します。キャリアーは、預かり書と引き換えに本船上でキャリアーが保管のために預からない限り、荷物または所有物の通常の損耗、宝飾品、現金、流通手形、写真/電子機器、医療または娯楽用機器、入れ歯などのデンタル用品、眼鏡、医薬品その他の貴重品の紛失または損傷に対していかなる場合でも責任を負わないものとします。（本船は貴重品の預け入れをおこなっておりません。）また、預託された貴重品の紛失または損傷が発生しても、キャリアーの責任は、この段落内前段に定める補償金額を超えるものとしまず。また、キャリアーは、旅客が上陸、ソディアックपोर्टでのクルーズや寄港地観光その他のクルーズ・プログラムに関連した移動の際に生じた旅客の所持品の紛失または損傷についても責任を負いません。

4. 責任の制限-人身傷害:

キャリアーは、いかなる状況下でのあらゆる種類の感情的苦痛、精神的苦痛や心理的傷害に対して、かのような損害が身体的傷害の結果でもなく、キャリアーによって意図的に与えられたものでもない場合、一切の責任を負いません。前文の内容を制限することなく、キャリアーは旅客に対するすべての結果的、偶発的、懲罰的または処罰的損害について一切の責任を負わないものとしまず。

アルバトロス・エクスペディションズは旅客に次のことをお知らせいたします。この航海は地球上の辺境地において実施されます。天候、海その他の自然環境に起因する問題が航海の快適性に影響する可能性があり、旅客はこれを認識しているものとみなします。

本契約に定めるすべての制限事項および免責事項に加えて、キャリアーまたは本船は、2014年4月23日に発効したアテネ条約（2002年アテネ改定議定書）を含むがこれに限定されない、該当裁判地において利用可能な責任制限または免責を規定する法律の恩恵を受けるものとしまず。

5. 責任の制限-寄港地観光およびエクスペディション・プログラム:

クルーズにおいてキャリアーが提供するエクスペディション・プログラムまたは寄港地観光プログラムに参加している間、遠隔地での活動、動物および海洋生物、天災、事故や病気をを含むがこれに限定されない特定のリスクおよび危険が発生する可能性があります。キャリアーは、エクスペディションまたは寄港地観光プログラムに含まれるアクティビティに関して提供するいかなる情報の正確性についても一切の責任を負わず、また、特定の旅客に関する観光またはアクティビティの適合性を判断または保証することはできません。キャリアーが提供するエクスペディションまたはアクティビティに参加するすべての旅客は、自身の安全、行動と健康状態を考慮したうえでアクティビティの適合性について独自の判断を行う責任を受け入れ、自己の責任においてのみ参加することに同意します。参加する前に、該当する利用可能な情報説明会に出席することが必須です。上記に基づいて、参加する各旅客は、クルーズに含まれる、またはオプションとして用意されるあらゆるアクティビティ、観光およびエクスペディションに関連するリスクを引き受け、キャリアーおよびエクスペディション・チームのメンバーを、前述のアクティビティへの参加から生じる可能性のあるすべての責任、訴訟、請求および要求から免責し防御するものとしまず。

6. 消滅時効期間-財産損害請求:
キャリアーは、旅客による個人の財産に関する損害賠償請求に対しては、旅客が本船を下船してから45日以内にキャリアーの事務所（所在地: Tøndergade 16, DK-1752, København V,

Denmark）宛てに書面にて請求が提出され、受領されない限り、責任を負わないものとします。

7. 消滅時効期間-人身傷害-死亡保険金請求:

キャリアーは、旅客による死亡または人身傷害に対する請求に対しては、当該死亡または負傷が発生した日から6か月以内にキャリアーの事務所（所在地: Tøndergade 16, DK-1752, København V, Denmark）宛てに書面にて請求が提出され、受領されない限り、責任を負わないものとしまず。

8. 消滅時効期間-訴訟:

死亡または負傷が発生した日から1年以内に開始されない限り、旅客の死亡または負傷に関する訴訟および法的措置は維持できません。人身傷害または死亡以外の賠償請求の訴訟は、かかる訴訟原因や損失が発生した日から6か月以内に開始されない限り維持できません。

9. 裁判地選択条項:

旅客または荷送人とキャリアーとは、本契約および関連する輸送に起因し、あるいは関連して生じるすべての請求、紛争および問題は、デンマーク海事商事高等裁判所（所在地: Amaliegade 35,2.sal, 1256 København K., Denmark）もしくは代替裁判所としてコペンハーゲン市裁判所（所在地: Domhuset, Nytorv Domhuset, 1450 København K., Denmark）またはフレゼルクスベア自治区の裁判所（所在地: Howitzvej 32, 2000, Frederiksberg, Denmark）において訴訟提起され、争われることに同意します。

10. 集団訴訟救済措置の放棄:

旅客は、旅客個人の能力の範囲内でのみキャリアーに対する告訴を行うことができることに同意します。適用法に別段の定めがある場合でも、旅客は、キャリアー、船舶または輸送に対しては、集団訴訟の一員もしくは集団訴訟または代表訴訟の一部としてではなく、旅客個人としてのみ訴訟を起こすことに同意し、旅客が集団訴訟に参加することを認める法律を放棄することに明示的に同意します。

11. 本契約のある段落、条項または規定の違法性もしくは無効性は、他の段落、条項または規定の効力に影響を与え、あるいはこれを無効化することとはできません。

12. キャリアーの管理下でない料金とスケジュールは、予告なしに変更される場合があり、このような変更によって旅客、積荷または荷主が被った損害に対してキャリアーは一切の責任を負いません。

13. この航路契約は、記名された旅客に対して、指定された日付と船舶または代替船舶についてのみ有効であり、譲渡することとはできません。

14. 旅行代理店:

旅客は、本契約の発行に関連して自らが利用する旅行代理店は、あくまでも旅客自身の代理人であり、キャリアーは、当該旅行代理店によるいかなる表明または発言に対して何ら責任を負わないことを承認し、確認します。旅客は、キャリアーに対して旅行代金についての責任を負うものとしまず。旅客は、旅行代理店による本契約もしくはその他の情報または通知の受領は、代理店による当該受領日をもって旅客自身が受領したとみなされることを理解し、同意します。旅客は、キャリアーが旅行代理店の財政状態やインテグリティ（企業としての誠実さ）について責任を負うものではないことを確認します。

15. (i)規制物質-武器:
いかなる場合においても、旅客は、キャリアーの書面による許可なしに、規制物質、生きた動物、あらゆる種類の武器、銃器、または爆発物を船内に持ち込まないものとしまず。

(ii)食品、農産物、飲料、酒:

旅客は、食品（クーラーに入っているかどうかを問いません）、農産物、またはアルコール飲料を含むあらゆる種類の飲料を船内に持ち込むことはできません。キャリアーは、旅客に対し、キャリアーが危険、有害または不適切とみなす品目の持ち込みを拒否する権利を留保します。禁止品目やキャリアーの独自の裁量において不適切とみなされる品目は、乗船時または航海中に発見された場合、即時に旅客より没収されまたは船舶から除去されます。没収された品目や除去された品目はキャリアーによって処分されるか、あるいは関係当局に引き渡されます。

16. 身体障害/車いす:

船舶の建造および運用において義務付けられた安全要件によって、船内の多くの場所では自由な動きが制限されます。その結果、陸上での基準に照らし合わせると、本船は障害を持つ人や車椅子を使用する人には適していません。この点においては、航行中の船舶の予想される自然な動きを考慮する必要があります。そのような条件を受け入れる能力について疑問がある旅客は、本船での旅行を見合わせることをお勧めします。キャリアーは、独自の判断で、本船での旅行に適さない者、または本船が提供できる範囲を超える注意を必要とする者への乗船を拒否または取り消す権利を留保します。

17. 医療従事者:

洋上の航海という性質上、医療サービスの提供が制限または遅れる可能性があり、さらに洋上または本船が航行するすべての場所において本船からの医療避難ができない場合があります。本船には医師または看護師、あるいはその両方が同乗します。同乗する医療関係者による医療サービスは、旅客の便宜のためにのみ提供されるものであり、病状を持つ旅客による旅行を可能とするためではありません。本船には、レントゲン装置や病院施設はありません。同乗する医師及び看護師は独立した請負業者であり、旅客の便宜のためにのみ乗船して旅客を直接診察するもので、キャリアーの代理人または代表者として行動するとは見なされるものとしまず。キャリアーは、治療、治療の失敗、診断、誤診、実際のまたは疑わしい医療過誤、忠告、診察その他の医療従事者が提供するサービスに対していかなる責任をも負いません。キャリアーは医療サービスを提供いたしません。旅客は、医療措置、医療搬送、または医療避難の費用を含む、要求されたあるいは必要となったすべての医療費を支払うものとし、また、キャリアーが旅客に代わって負担した必要な医療措置、医療搬送、または医療避難の費用をキャリアーに弁済するものとしまず。

18. 身分証明書:

旅客は、確定済みの旅行プログラムまたはクルーズにおいて訪問する国への出入国を行う資格を有すること、および適宜必要なビザを取得したことを保証するものとしまず。出入国に必要なパスポート、ビザ、健康診断書その他の渡航書類は、旅客自らの責任と負担において取得する必要があります。旅客は、自らの責任において必要な渡航書類を判断する義務があります。キャリアーは、航海に必要なすべての渡航書類を所持していない旅客の乗船を拒否する権利を留保します。旅客が適切な渡航書類を所持していないため乗船が拒否された場合、キャリアーは当該旅客の旅行代金を返金をする義務を負わないものとしまず。旅客、または未成年者の場合その保護者は、入管、税関または物品税や手数料に関する要件を含む法律または規制を遵守しなかったことによってキャリアーが政府、政府当局、または港より課された罰金または罰則について、キャリアーに責任を負うものとしまず。

19. キャンセル、キャリアーによる旅程変更または振替:

キャリアーは、理由を問わず、いつでも予告なしに、予定された航路、寄港地、目的地、宿泊施設、または船内や船外でのアクティビティをキャンセル、繰り上げ、延期または変更すること、あるいは別の船舶や寄港地、目的地、宿泊またはアクティビティに振り替えることができます。キャリアーは、かかるキャンセル、繰り上げ、延期、振替または変更について、旅客からの損失、補償または払い戻しを含むがこれらに限定されない、いかなる請求についても責任を負わないものとしまず。

限定事項ではなくあくまでも一例としてですが、キャリアーは、何ら責任を負うことなく、予定されたいかなる航行をも変更することができ、また、戦闘、妨害、気象条件、労働争議、船内または陸上でのストライキ、本船の故障、混雑、入渠（にゅうきょ）困難、医療上または救命上の緊急事

アルバトロス・エクスペディションズの乗客の乗船パスポートを背景に写す。

態その他のあらゆる原因によって、当該航海もしくは乗客やその財産が阻害され、あるいは安全が脅かされる可能性があると判断した場合、旅客およびその財産を任意の港に下船させることができます。

キャリアーは、政府機関またはそれに準じる権威をもって行動する政府関係者によって与えられないいかなる命令、勧告または指示をも遵守する権利を有し、その場合、旅客に対して責任、補償または返金請求を主張する権利を認める本契約の違反とはみなされないものとしまず。

20. 本契約のいずれかの条項が何らかの理由で法的強制力がないと判断された場合、当該条項は本契約から分離され、本契約の残りの全ての条項は完全なる効力を持ち続けます。

21. 子供と未成年者の乗船:

18歳未満の未成年者には、航海中は、親または21歳以上の責任ある大人が同じ客室に滞在し、寄港地観光の際には同伴する必要があります。未成年者が親の同伴なしで旅行する場合は、親または法定後見人が署名した子供の旅行同意書を、渡航書類の送付までにアルバトロス・エクスペディションズに対して提出する必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、8歳未満の子供（体重29 kg、身長1.2m未満）を乗船させることができません。アルバトロス・エクスペディションズは8歳以上の子供の乗船を受け入れてはありますが、船内でのチャイルドケアや子供向けの特長なプログラムはご用意がございません。さらに、アルバトロス・エクスペディションズの寄港地観光やポートでの輸送サービスでは、子供用の安全ハーネスと座席装置は提供されません。お子様を安全に固定するための互換性のある機材が当該船舶に備わっている場合、旅客は、安全規格に適合した自前の安全ハーネスと座席機器を使用できます。その場合、旅客が用意した機器の保証はされないため、アルバトロス・エクスペディションズは、安全上の理由から、寄港地観光やポートでの輸送サービスで8歳以上14歳未満の子供の参加を拒否する権利を留保します。

南極航海の場合、アルバトロス・エクスペディションズは、子供が12歳以上であることを推奨しており、各上陸の際と船内では常時、大人が必ず同伴する必要があることを予めご了承ください。

旅客は、船内でのアルコールの摂取または購入には、21歳以上である必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、独自の判断において、泥酔状態にあり、他の旅客および船の乗組員の健康と安全に対するリスクがあるとみなされる人物への酒類の提供を拒否する権利を留保します。

22. 喫煙に関する方針:

喫煙は指定された屋外エリアでのみ許可されています。船内およびすべての客室内での喫煙は固く禁じられています。違反者には、追加の清掃費用を含めた最大5,000米国ドルの手数料が請求されます。また、旅客が下船後に喫煙違反が判明した場合、当社は旅客のクレジットカード/デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

23. 物的損害に関する方針:

当社は、旅客による船の備品または構造に対する故意、過失または無謀な行為によって生じた損壊を修理する費用を当該旅客に請求する権利を留保します。また、旅客が下船後にこのような損壊が判明した場合、当社は旅客のクレジットカード/デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

24. 資産の持ち去りに関する方針:

当社は、旅客が当社の同意なく船舶から持ち去った物品を補充する費用を当該旅客に対して請求する権利を留保します。請求される費用は、送料を含めて持ち去られた物品の補充に掛かった総額となります。また、旅客が下船後に物品の持ち去りが判明した場合、当社は旅客のクレジットカード/デビットカードに請求する権利、または登録された住所に請求書を送付する権利を留保します。

25. 写真/ビデオ:

キャリアーは、商業活動、広告、販売促進、宣伝などの目的で、旅客に対して何ら補償することなく、旅客の写真、ビデオその他の視覚的描写をあらゆる態様のあらゆる視覚媒体に掲出・表示する独占的権利を有します。関連するすべての権利、所有権、および利益（その中のすべての著作権を含む）はキャリアーに帰属し、旅客または旅客からの権利や利益を取得した者によるいかなる請求も受けないものとしまず。

26. 極地での旅行においては、精神的傷害、身体傷害や物的損害および致死を含むリスクと傷害を負う可能性がつきものです。旅客はこれを理解し、極地方への旅行から生じるあらゆる問題に関連するアルバトロス・エクスペディションズの責任を免除するものとしまず。

27. 旅客は、船長およびキャリアーのエクスペディション・スタッフによるすべての指示に従うものとしまず。これらの指示には、ソディアックポートの乗降、キャリアーの船上での火災および避難訓練が含まれる場合があります。旅客は、船長またはエクスペディション・スタッフが発表するすべての必須訓練および指導に参加することに同意します。旅客は、航海中は常にエクスペディション・リーダーのガイドラインに従うことに同意します。旅客は、南極大陸の国際南極ツアーオペレーター協会（IAATO）の南極訪問者ガイドラインについて学び、航海の開始時にキャリアーよりレクチャーを受けず。

28. 販売代理店が提示した旅程はアルバトロス・エクスペディションズが予定する旅程ですが、旅客は、天候、海象、氷および政府規制の状況に応じて、アルバトロス・エクスペディションズと船長が旅程を適宜変更する完全な権限を持つことをあらかじめご了承ください。

29. この航海に参加するすべての旅客は、治療、救援者費用、傷害死亡、傷害後遺障害を含む3千万円以上のセットタイプの海外旅行保険への加入が参加条件です。船内でエクスペディション・チームが要求した場合に提示できるよう海外旅行保険の証券を持参をお願いいたします。医療保険は、旅客が抱えている既存の健康問題すべてをカバーしている必要があります。また、旅行する地域での医療と医療避難をカバーしている必要があります。アルバトロス・エクスペディションズは、この航海中に旅客に生じる医療上または健康上の問題について一切責任を負いません。緊急医療が必要な状況の場合、アルバトロス・エクスペディションズは、治療と避難を実施できる最も近い場所を探します。船長、医療スタッフおよびアルバトロス・エクスペディションズのエクスペディション・リーダーが協議して当該緊急医療事態に伴う行動を決定するものとし、旅客は本クルーズ出発前これらの条件に同意するものとしまず。

30. 旅客は、アルバトロス・エクスペディションズが実施している方法で南極に旅行する場合、階段が濡れた状態と乾燥した状態の両方でソディアックポートに乗下船すること、およびソディアックポートでの移動においては衣服や旅客の手持ち品が海水と接触することを了承しているものとしまず。

31. アルバトロス・エクスペディションズは、販売代理店が言及した旅程に対してのみ責任を負いません。アルバトロス・エクスペディションズは、このチケットに関連して販売または広告された他のいかなるサービスについても責任を負いません。したがって、アルバトロス・エクスペディションズは、このチケットに関連して旅行代理店、旅行クラブ、または旅行ウェブサイトで販売されたいかなるパッケージ旅行商品についても一切の責任を負いません。

■支払条件	
申込金	クルーズ代金の25%です。
残金	クルーズ代金の75%クルーズ開始日の91日前までにお支払い願います。

■取消料:		
	取消日	取消料
<p>旅行開始日の前日から起算してさかのぼって</p>	予約時から181日前まで	US\$ 1,200（1室に付）
	180日前から91日前まで	クルーズ代金の25%
	90日前から当日まで	クルーズ代金の100%
	旅行開始後、無連絡不参加	クルーズ代金の100%

■その他の条件
名義変更は、残金の支払い前の名義変更の場合は、US\$ 125 残金支払い後の名義変更の場合は、US\$ 250 + 但し、航空券が含まれているクルーズの場合は、航空会社の費用が別途必要です。

アルバトロス・エクスペディションズの船の航行記録。乗客の乗船パスポートを背景に写す。

この旅行条件書は、「アルバトロス・エクスペディションズ社の条件書（英文）」を日本語に翻訳したものです。すべてにおいて英文が優先します。